

泉大津沖埋立処分場等に係る
環境監視調査結果報告書

(令和8年2月分)

大阪湾広域臨海環境整備センター

目次

I	泉大津沖埋立処分場	1
1	環境監視結果の概要	1
1.1	処分場の受入量(表1-1)	1
	環境監視調査地点位置図(図1-1)	2
1.2	環境監視の実施状況	3
1.3	環境監視の結果	5
[1]	海域調査	5
(1)	水質	5
①	日調査	5
②	週調査	5
③	月調査	5
④	年4回調査	6
⑤	年2回調査	8
(2)	底質	9
①	年2回調査	9
(3)	海生生物	9
①	年4回調査	9
[2]	陸域調査	11
(1)	発生ガス	11
2	環境監視結果	13
	海域調査結果	13
	放流水の測定結果[日調査](表1-2)	15
	放流水、内水の測定結果[週調査](表1-3)	17
	基本監視点、内水、放流水及び補助監視点の測定結果(表1-4)	18
	一般項目及び生活環境項目	18
	特殊項目	19
	健康項目	20
	ダイオキシン類	21
	底質(海域)測定結果(表1-5)	22

植物プランクトン調査結果(表 1-6)	23
動物プランクトン調査結果(表 1-7)	24
魚卵調査結果(表 1-8)	25
稚仔魚調査結果(表 1-9)	25
底生生物調査結果(表 1-10)	26
付着生物調査結果(表 1-11, 図 1-2)	27
漁業生物調査結果(表 1-12)	31
陸域調査結果	33
発生ガス調査結果(表 1-13)	35
II 大阪基地	37
1 環境監視結果の概要	39
1.1 環境監視の実施状況	39
1.2 環境監視の結果	39
(1) 交通量	39
(2) 大気質	40
環境監視調査地点位置図(図 2-1)	41
2 環境監視結果	42
監視結果総括(交通量、大気質)(表 2-1)	42
交通量調査結果(表 2-2)	43
大気質調査結果(表 2-3~9, 図 2-2~6)	44
III 堺基地	53
1 環境監視結果の概要	55
1.1 環境監視の実施状況	55
1.2 環境監視の結果	55
(1) 交通量	55
(2) 大気質	56

環境監視調査地点位置図(図 3-1)	57
2 環境監視結果	58
監視結果総括(交通量、大気質)(表 3-1)	58
交通量調査結果(表 3-2)	59
大気質調査結果(表 3-3~9, 図 3-2~6)	60

I 泉大津沖埋立処分場

1 環境監視結果の概要

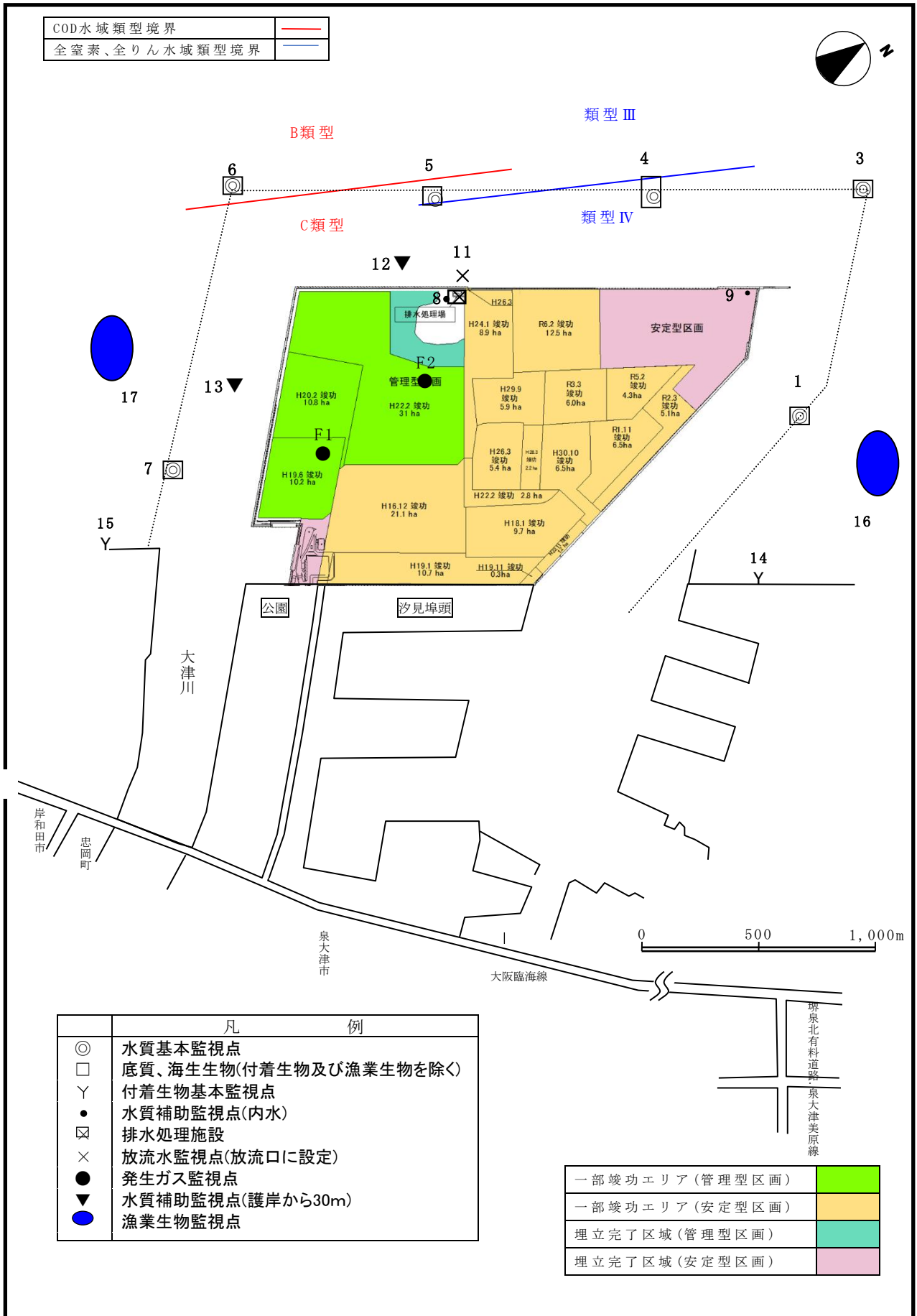
1.1 処分場の受入量

令和8年2月の大阪基地等4基地での廃棄物等の受入れ状況は表1-1に示すとおりである。泉大津沖埋立処分場では、直接投入の陸上残土16,028.0t（残土16,028.0t、購入残土0.0t）の受入れを行った。

なお、泉大津基地への陸上輸送による陸上残土の受け入れは令和7年3月に終了した。

表1-1 廃棄物等の受入れ状況（令和8年2月分）

廃棄物の種類		大阪基地	堺基地	和歌山基地	泉大津基地	泉大津沖埋立処分場			
						直接投入	埋立処分量		
一般廃棄物	可燃ごみ（焼却灰）	6,460.0	6,506.7	1,142.4	—	—	—		
	ばいじん処理物	2,194.8	5,175.1	455.5	—	—	—		
	不燃・粗大ごみ	124.3	285.6	45.6	—	—	—		
	し尿処理汚泥	—	6.2	4.9	—	—	—		
	溶融処理物	—	—	—	—	—	—		
合計		8,779.1	11,973.6	1,648.4	—	—	—		
産業廃棄物	汚下水	上水汚泥	91.5	64.0	386.8	—	—	—	
		下水汚泥	251.8	1,460.5	30.7	—	—	—	
		合計	343.3	1,524.5	417.5	—	—	—	
	民間産業廃棄物	産管型	燃え殻	2.0	118.9	18.3	—	—	—
			汚泥	888.4	3,761.1	45.1	—	—	—
			鋳さい	975.0	283.4	3,650.0	—	—	—
			ばいじん	277.9	31.5	821.3	—	—	—
			その他の廃棄物	1,341.8	3.4	—	—	—	—
			廃プラスチック	146.5	—	1.5	—	—	—
		産安型	ゴムくず	—	—	—	—	—	—
			金属くず	3.9	—	—	—	—	—
			ガラス陶磁器くず	316.6	—	56.3	—	—	—
			がれき類	3,171.6	—	1,301.8	—	—	—
			小計	7,123.7	4,198.3	5,894.3	—	—	—
			合計	7,123.7	4,198.3	5,894.3	—	—	—
合計		7,467.0	5,722.8	6,311.8	—	—	—		
陸上残土	安定型	残土	—	—	—	16,028.0	16,028.0		
		購入残土	—	—	—	—	—		
	小計	—	—	—	—	16,028.0	16,028.0		
	管理型	残土	316.9	128.3	—	—	—		
購入残土		—	—	—	—	—			
小計	316.9	128.3	—	—	—	—			
浚渫土砂	安定型	浚渫土砂	—	—	—	—	—		
		無料浚渫土	—	—	—	—	—		
	小計	—	—	—	—	—	—		
	管理型	浚渫土砂	—	—	—	—	—		
無料浚渫土		—	—	—	—	—			
小計	—	—	—	—	—	—			
総計		16,563.0	17,824.7	7,960.2	0.0	16,028.0	16,028.0		
(埋立量内訳)						振替量（安定型⇒管理型）	—		
						管理型	—		
						安定型	16,028.0		



注：残土のみの受入であり、ポンド部の投入はなく、覆土の作業のみを行った。

図 1-1 環境監視調査地点位置図（泉大津沖埋立処分場：令和 8 年 2 月）

1.2 環境監視の実施状況

環境監視計画に基づく令和8年2月の環境監視の実施状況は次表のとおりである。

環境項目	測定・調査項目	測定点	測定点数	頻度	実施日
水質	濁度、水温、COD(化学的酸素要求量)、DO(溶存酸素量)、pH(水素イオン濃度)	管理型排水処理施設放流水 (St. 11)	1地点	連続測定	2/1~2/28
	SS(浮遊物質量)			週1回	2/5, 10, 17, 24
	COD、pH、全窒素			月1回	2/5
	透明度、水温、SS、COD、DO、pH	補助監視点(内水) (St. 8, 9 ^注)	2地点	週1回	2/5, 10, 17, 24
	クロロフィルa、FSS(不揮発性浮遊物質量)、塩分			年4回	2/5
	濁度、透明度、水温、SS、クロロフィルa、FSS、塩分、COD、DO、pH	基本監視点 (St. 1, 3~7) 補助監視点 (St. 12, 13)	8地点	月1回	2/5
	全窒素、全リン、大腸菌数、ノルマルヘキサン抽出物質	基本監視点 (St. 1, 3~7) 補助監視点 (St. 8, 12, 13) 放流水	10地点	年4回	2/5
	フェノール類、銅、亜鉛、総クロム、溶解性鉄、溶解性マンガン、硝酸性窒素、亜硝酸性窒素				
	カドミウム、全シアン、有機リン、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、アルキル水銀、PCB、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、ベンゼン、セレン、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素、ほう素、ふっ素、1,4-ジメチルアンモニア等、クロロエチレン、1,2-ジクロロエチレン	基本監視点 (St. 1, 3~7) 補助監視点 (St. 12, 13)	8地点	年2回	2/5
		補助監視点 (St. 8)	1地点	年4回	2/5
		放流水 (St. 11)	1地点	年4回	2/5
		補助監視点 (St. 9 ^注)	1地点	年1回	—
		放流水 (St. 11) 補助監視点 (St. 8) 補助監視点 (St. 12, 13)	4地点	年4回	2/5

注: St. 9は埋立ての進捗に伴って、内水が消滅したため、令和3年度より測定していない。

環境項目	測定・調査項目	測定点	測定点数	頻度	実施日
底質	含水率、粒度組成、 COD、強熱減量、 全窒素、硫化物、 全燐、カドミウム、シアン、 有機燐、鉛、六価クロム、 PCB、砒素、総水銀、 アルキル水銀、トリクロエチレン、 テトラクロエチレン、 銅、亜鉛、ふっ素	基本監視点 (St. 1, 3~7)	6地点	年2回	2/6
海生生物	プランクトン	基本監視点 (St. 1, 3~7)	6地点	年4回	2/5
	魚卵・稚仔魚、底生生物				2/6
	付着生物	St. 14, 15	2地点		2/5~2/6
	漁業生物	St. 16, 17	2地点		
悪臭	臭気強度、臭気濃度	D 1, D 2	2地点 風上・風下	年2回	—
	悪臭物質 (悪臭防止法22物質)	E	1地点	年1回	—
発生ガス	メタン濃度	F 1, F 2	2地点	年2回	2/9

1.3 環境監視の結果

〔1〕 海域調査

(1) 水質

水質の調査結果を表1-2～表1-4に示す。

① 日調査

放流水（表1-2）

[管理型排水処理施設放流水(St. 11)]

濁度は26～38度(カリン)、CODは37～46mg/L(管理基準値60mg/L)、pHは7.8～8.2(管理基準値5.0以上9.0以下)であり、特に問題のない結果であった。

② 週調査

内水（表1-3）

[管理型区画内水(St. 8)]

SSは10～19mg/L、CODは26～27mg/Lであった。

[安定型区画内水(St. 9)]

埋立ての進捗に伴って、内水が消滅したため、令和3年度より測定をしていない。

放流水（表1-3）

[管理型排水処理施設放流水(St. 11)]

放流水のSSは3～19mg/L(管理基準値50mg/L)であった。

③ 月調査

海域（表1-4(1)）

[基本監視点(St. 1, 3～7)]

(表層)

濁度は全監視点<1度(カリン)(目安値11度(カリン))、FSSは全監視点<1mg/L(監視基準値5mg/L)、CODは1.8～2.0mg/L、DOは全監視点10mg/L、pHは全監視点8.1であり、特に問題のない結果であった。

(底層)

濁度は<1～1度(カリン)(目安値9度(カリン))、FSSは全監視点1mg/L(監視基準値7mg/L)、CODは1.6～1.8mg/L、DOは9.1～9.5mg/L、pHは全監視点8.1であり、特に問題のない結果であった。

(参考) 環境基準

St. 1, 3, 4, 5, 7 : C類型 (COD 8mg/L以下、D0 2mg/L以上、pH7.0~8.3)

St. 6 : B類型 (COD 3mg/L以下、D0 5mg/L以上、pH7.8~8.3)

[補助監視点(St. 12, 13)]

(表層)

CODは1.8及び1.9mg/L、D0は9.9及び10mg/L、pHは両監視点ともに8.1でC類型環境基準を満足していた。

(底層)

CODは両監視点ともに1.7、D0は9.4及び9.5mg/L、pHは両監視点ともに8.1で、C類型環境基準を満足していた。

(参考) 環境基準

St. 12, 13 : C類型 (COD 8mg/L以下、D0 2mg/L以上、pH7.0~8.3)

放流水 (表 1 - 4 (1))

[管理型排水処理施設放流水(St. 11)]

CODは34mg/L (管理基準値60mg/L)、pHは7.8 (管理基準値5.0以上9.0以下)、全窒素は42mg/L (管理基準値60mg/L) であった。

④年 4 回 調 査

海 域 (表 1 - 4 (1) ~ (2) 、表 1 - 4 (4))

[基本監視点(St. 1, 3 ~ 7)]

(生活環境項目)

(表層)

全窒素は0.23~0.45mg/L、全磷は0.022~0.054mg/L、大腸菌数は2~23CFU/100mL、ノルマルヘキサン抽出物質はいずれも報告下限値未満であり、全磷以外は特に問題のない結果であった。

全磷については、監視点St. 6 (0.054mg/L) で環境基準 (類型Ⅲ ; 0.05mg/L以下) を上回っていた。事業実施前の当海域における水質調査の結果は上層で0.029~0.31mg/Lであり、この範囲内にあるため、本事業による影響は非常に小さいと考えられる。

(底層)

全窒素は0.17~0.25mg/L、全磷は0.027~0.036mg/Lであり、特に問題のない結果であった。

(参考) 環境基準

St. 1, 3, 4, 7 : 類型Ⅳ (全窒素 1mg/L以下、全磷0.09mg/L以下)

St. 5, 6 : 類型Ⅲ (全窒素0.6mg/L以下、全磷0.05mg/L以下)

St. 1, 3 ~ 7 : 大腸菌数 (B・C類型は基準なし)

St. 6 : n-ヘキサン抽出物質 (B類型 検出されないこと。C類型は基準なし。)

(特殊項目)

(表層)

亜鉛は全監視点0.003mg/L、硝酸性窒素は0.06～0.14mg/L、亜硝酸性窒素は0.006～0.019mg/Lであり、その他の項目はいずれも報告下限値未満であった。

(底層)

亜鉛は0.001～0.002mg/L、硝酸性窒素は<0.04～0.05mg/Lであり、その他の項目はいずれも報告下限値未満であった。

[補助監視点(St. 12, 13)]

(生活環境項目)

(表層)

全窒素は0.27及び0.32mg/L、全燐は0.028及び0.036mg/L、大腸菌数は5及び21 CFU/100mL、ノルマルヘキサン抽出物質は両監視点ともに報告下限値未満であり、特に問題のない結果であった。

(底層)

全窒素は0.20及び0.23mg/L、全燐は0.028及び0.034mg/Lであり、特に問題のない結果であった。

(参考) 環境基準

St. 12, 13 : 類型Ⅳ (全窒素 1 mg/L 以下、全燐0.09mg/L 以下)

C 類型 (大腸菌数基準なし、n-ヘキサン抽出物質基準なし)

(特殊項目)

(表層)

亜鉛は0.003及び0.005mg/L、硝酸性窒素は0.06及び0.11mg/L、亜硝酸性窒素は0.007及び0.012mg/Lであり、その他の項目はいずれも報告下限値未満であった。

(底層)

亜鉛は0.003及び0.002mg/Lであり、その他の項目はいずれも報告下限値未満であった。

(ダイオキシン類)

ダイオキシン類は0.049及び0.047pg-TEQ/L (SSは4及び2 mg/L)であり、環境基準(1 pg-TEQ/L以下)を満足していた。

内 水 (表 1 - 4 (1) ~ (4))

[管理型区画内水(St. 8)]

(一般項目)

FSSは2 mg/Lであった。

(生活環境項目)

全窒素は42mg/L、全燐は0.12mg/L、大腸菌数は<1 CFU/100mL、ノルマルヘキサン抽出物質は1.3

mg/Lであった。

(特殊項目)

フェノール類は0.04mg/L、亜鉛は0.007mg/L、溶解性マンガンは0.30mg/Lであり、その他の項目は報告下限値未満であった。

(健康項目)

砒素は0.007mg/L、1,4-ジオキサンは0.005mg/L、ほう素は2.0mg/L、ふっ素は1.5mg/L、アンモニア等は15mg/Lであり、その他の項目は報告下限値未満であった。

(ダイオキシン類)

ダイオキシン類は0.077pg-TEQ/L、SSは16mg/Lであった。

放流水 (表 1 - 4 (1) ~ (4))

[管理型排水処理施設放流水(St. 11)]

(生活環境項目)

全窒素は42mg/L (管理基準値60mg/L)、全磷は0.12mg/L (管理基準値 8 mg/L)、大腸菌数は<1 CFU/100 mL、ノルマルヘキサン抽出物質は報告下限値未満であった。

(特殊項目)

フェノール類は0.05mg/L、亜鉛は0.008mg/L、溶解性マンガンは0.29mg/Lであり、その他の項目は報告下限値未満であった。

(健康項目)

砒素は0.007mg/L、ほう素は2.0mg/L、ふっ素は1.5mg/L、アンモニア等は15mg/Lであり、その他の項目は報告下限値未満であった。

(ダイオキシン類)

ダイオキシン類は0.064pg-TEQ/L、SSは11mg/Lで、ダイオキシン類の管理基準値 (10pg-TEQ/L)、さらにSSの管理基準値 (50mg/L)を下回っていた。

⑤年 2 回調査

海 域 (表 1 - 4 (3))

[基本監視点(St. 1, 3 ~ 7)]

(健康項目)

砒素は全監視点0.003mg/L、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素は0.066~0.15mg/L、ふっ素は0.97~1.0mg/L、アンモニア等は0.07~0.17mg/Lであり、その他の項目は報告下限値未満であった。

[補助監視点(St. 12, 13)]

(健康項目)

(表層)

砒素は0.002及び0.003mg/L、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素は0.067及び0.12mg/L、ふっ素は両監視点ともに1.0mg/L、アンモニア等は0.08及び0.13mg/Lであり、その他の項目は報告下限値未満であった。

(底層)

砒素は両監視点ともに0.003mg/L、ふっ素は両監視点ともに1.0mg/L、アンモニア等は0.04及び0.03mg/Lであり、その他の項目は報告下限値未満であった。

内 水 (表 1 - 4 (2) ~ (3))

[安定型区画内水(St. 9)]

埋立ての進捗に伴って、内水が消滅したため、令和3年度より測定をしていない。

(2) 底質

底質の調査結果を表 1 - 5 に示す。

① 年 2 回 調 査

海 域 (表 1 - 5 (1) ~ (2))

[基本監視点(St. 1, 3 ~ 7)]

シルト分以下(シルト、粘土)の占める割合は73.5~99.2%であった。その他の項目については、強熱減量が5.5~12%、CODsedが15~48mg/g乾泥、硫化物が0.2~1.3mg/g乾泥、全窒素が990~3,000mg/kg乾泥、全リンが370~790mg/kg乾泥であった。

また、健康項目のうち、検出された項目は、カドミウムが0.22~0.81mg/kg乾泥、鉛が23~47mg/kg乾泥、砒素が9.4~11mg/kg乾泥、総水銀が0.18~0.47mg/kg乾泥、銅が21~56mg/kg乾泥、亜鉛が120~310mg/kg乾泥、ふっ素が91~170mg/kg乾泥であった。

(3) 海生生物

海生生物の調査結果を表 1 - 6 ~ 表 1 - 12 及び図 1 - 2 に示す。

① 年 4 回 調 査

ア) 植物プランクトン (表 1 - 6 (1) ~ (2))

種類数が表層では30~37種類(総種類数52種類)、底層では36~44種類(総種類数58種類)の範囲にあり、細胞数は表層では292~888細胞/mL、底層では431~657細胞/mLの範囲であった。

イ) 動物プランクトン (表 1 - 7)

種類数が25~32種類(総種類数40種類)の範囲にあり、個体数は31,706~45,552個体/m³の範囲であった。

ウ) 魚卵 (表 1 - 8)

今回は、何も採捕されなかった。

エ) 稚仔魚 (表 1 - 9)

種類数が 1 ~ 4 種類 (総種類数 4 種類) の範囲にあり、個体数は 6 ~ 26 個体 / 1,000 m³ の範囲であった。

オ) 底生生物 (表 1 - 10)

種類数が 3 ~ 11 種類 (総種類数 14 種類) の範囲にあり、個体数は 12 ~ 89 個体 / 0.1 m² の範囲であった。

カ) 付着生物 (表 1 - 11(1) ~ (4))

[ベルトトランセクト法による観察]

種類数は植物が調査点 14 で 15 種類、調査点 15 で 13 種、動物が調査点 14 で 27 種類、調査点 15 で 23 種類観察された。

鉛直分布では、調査点 14 で植物のイトグサ属及び動物のカンザシゴカイ科が広範囲にみられ、調査点 15 で動物のカンザシゴカイ科及びコケムシ綱が広範囲に多くみられた。

[坪刈り調査]

植物は種類数が両地点で 3 ~ 12 種類 (総種類数 20 種類) の範囲にあり、湿重量は 0.3 ~ 78.1 g / 0.09 m² の範囲にあった。動物は種類数が両地点で 16 ~ 49 種類 (総種類数 88 種類) の範囲にあり、個体数は 85 ~ 5,660 個体 / 0.09 m²、湿重量は 2.4 ~ 136.3 g / 0.09 m² の範囲であった。

キ) 漁業生物 (表 1 - 12(1) ~ (2))

種類数は調査点 16 が 9 種類、調査点 17 が 3 種類 (総種類 9 種類)、個体数では調査点 16 が 15 個体 / 網、調査点 17 が 11 個体 / 網、さらに湿重量では調査点 16 が 2,751.7 g / 網、調査点 17 が 2,020.9 g / 網であった。

〔 2 〕 陸域 調査

（ 1 ） 発生ガス（表 1 - 13）

発生ガス調査結果を表 1 - 13に示す。

発生ガス中のメタン濃度はF 1 地点が770ppm、F 2 地点が19ppmであった。なお、環境大気中のメタン濃度はF 1 地点が2. 3ppm、F 2 地点が2. 6ppmであった。

F 1 地点についてはアスファルト舗装されているため、平成19年度の調査から高濃度の値が検出されていた。平成27年2月以降は低い値で推移していた。令和3年2月において近年では比較的高い値が検出されていたが、令和3年度以降は再び減少傾向に転じている。〔(参考：F 1 地点の濃度)H19年8月：380, 000ppm(38%)、H20年8月：280, 000ppm(28%)、H21年2月：160, 000ppm(16%)、H21年8月：220, 000ppm(22%)、H22年2月：17, 000ppm (1. 7%)、H22年8月：37, 000 ppm(3. 7%)、H23年2月：200, 000ppm (20%)、H23年8月：380, 000ppm(38%)、H24年2月：290, 000ppm(29%)、H24年8月：58, 000ppm(5. 8%)、H25年2月：17, 000ppm(1. 7%)、H25年8月：42, 000ppm(4. 2%)、H26年2月：15, 000ppm(1. 5%)、H26年8月：6, 400ppm(0. 6%)、H27年2月：2. 0ppm(0. 0%)、H27年8月：2, 200ppm(0. 2%)、H28年2月：440ppm(0. 0%)、H28年8月：920ppm(0. 1%)、H29年2月：2. 5ppm(0. 0%)、H29年8月：170ppm(0. 0%)、H30年2月：110ppm(0. 0%)、H30年8月：3, 600ppm(0. 4%)、H31年2月：16ppm(0. 0%)、R 1年8月：350ppm(0. 0%)、R 2年2月：5. 2ppm(0. 0%)、R 8年2月：1, 800ppm(0. 2%)、R 3年2月：85, 000ppm(8. 5%)、R 8年2月：34, 000ppm(3. 4%)、R 4年2月：15, 000ppm(1. 5%)、R 4年8月：300ppm(0. 0%)、R 5年2月：33ppm(0. 0%)、R 5年8月：34ppm(0. 0%)、R 6年2月：630ppm(0. 1%)、R 6年8月：3. 5ppm(0. 0%)、R 7年2月：3. 0ppm(0. 0%)、R 7年8月：148ppm(0. 0%)〕。

2 環境監視結果

海域調査結果

表 1 - 2 放流水の測定結果[日調査] (令和 8 年 2 月)

測定日 (曜日)	濁度 (度(カオリン)) MIN.~MAX.	水温 (℃) MIN.~MAX.	COD (mg/L) MIN.~MAX.	DO (mg/L) MIN.~MAX.	pH (-) MIN.~MAX.
1(日)	36 ~ 37 (37)	6.0 ~ 6.9 (6.4)	43 ~ 44 (43)	9.6 ~ 10 (9.8)	7.8 ~ 7.8 (-)
2(月)	36 ~ 38 (37)	6.3 ~ 7.2 (6.7)	41 ~ 44 (43)	9.5 ~ 10 (9.7)	7.8 ~ 7.9 (-)
3(火)	35 ~ 36 (35)	6.4 ~ 7.3 (6.8)	43 ~ 44 (43)	9.6 ~ 10 (9.8)	7.8 ~ 7.9 (-)
4(水)	34 ~ 35 (34)	6.4 ~ 7.6 (6.9)	41 ~ 44 (43)	9.6 ~ 10 (9.9)	7.9 ~ 7.9 (-)
5(木)	34 ~ 35 (34)	6.8 ~ 7.5 (7.2)	43 ~ 43 (43)	9.4 ~ 10 (9.7)	7.9 ~ 7.9 (-)
6(金)	32 ~ 34 (33)	7.1 ~ 8.6 (7.5)	42 ~ 43 (43)	9.2 ~ 9.9 (9.6)	7.9 ~ 7.9 (-)
7(土)	32 ~ 33 (32)	7.3 ~ 7.8 (7.5)	42 ~ 43 (43)	9.4 ~ 9.9 (9.7)	7.9 ~ 7.9 (-)
8(日)	32 ~ 33 (32)	6.0 ~ 7.3 (6.6)	42 ~ 44 (43)	9.4 ~ 10 (9.8)	7.9 ~ 7.9 (-)
9(月)	33 ~ 34 (33)	5.6 ~ 6.6 (6.2)	40 ~ 44 (43)	9.8 ~ 10 (10)	7.9 ~ 7.9 (-)
10(火)	34 ~ 34 (34)	5.8 ~ 6.7 (6.3)	42 ~ 43 (43)	9.6 ~ 11 (10)	7.9 ~ 7.9 (-)
11(水)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (-)
12(木)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (-)
13(金)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (-)
14(土)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (-)
15(日)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (-)
16(月)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (-)

測定日 (曜日)	濁度 (度(カオリン)) MIN.~MAX.	水温 (°C) MIN.~MAX.	COD (mg/L) MIN.~MAX.	DO (mg/L) MIN.~MAX.	pH (-) MIN.~MAX.
17(火)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (-)
18(水)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (-)
19(木)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (-)
20(金)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (-)
21(土)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (-)
22(日)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (-)
23(月)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (-)
24(火)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (-)
25(水)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (※)	※ ~ ※ (-)
26(木)	26 ~ 27 (26)	10.0 ~ 11.8 (10.7)	39 ~ 46 (42)	8.8 ~ 9.5 (9.2)	7.9 ~ 8.2 (-)
27(金)	26 ~ 27 (26)	9.9 ~ 10.4 (10.1)	37 ~ 40 (39)	9.0 ~ 9.4 (9.2)	7.9 ~ 7.9 (-)
28(土)	26 ~ 27 (27)	9.9 ~ 10.7 (10.2)	38 ~ 39 (38)	8.8 ~ 9.1 (9.0)	7.8 ~ 7.9 (-)
2 月 集計結果	26 ~ 38 (32)	5.6 ~ 11.8 (7.6)	37 ~ 46 (42)	8.8 ~ 11 (9.7)	7.8 ~ 8.2 (-)

注:1. ()内は平均値を示す。

2. ※項目は、浸出水の直接処理実験により未放流で欠測とした。

表 1 - 3 放流水、内水の測定結果 [週調査] (令和 8 年 2 月)

調査日	調査地点(St.)	透明度 (m)	水温 (°C)	SS (mg/L)	CODMn (mg/L)	DO (mg/L)	pH (-)	T-N (mg/L)	
2月5日 (木)	8	0.4	8.4	16	27	5.7	7.6	42	
	11	-	7.9	11	34	-	7.8	42	
2月10日 (火)	8	0.4	6.5	19	27	7.1	7.7	40	
	11	-	6.0	19	-	-	-	41	
2月17日 (火)	8	0.5	7.9	18	27	5.4	7.6	37	
	11	-	13.3	9	40	6.6	8.8	23	
2月24日 (火)	8	0.5	10.7	10	26	3.7	7.4	37	
	11	-	16.4	3	37	6.8	8.9	23	
	8	-	-	-	-	-	-	-	
	11	-	-	-	-	-	-	-	
集 計 結 果	調査地点(St.)		透明度 (m)	水温 (°C)	SS (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	pH (-)	T-N (mg/L)
	8 [管理型内水]	最大値	0.5	10.7	19	27	7.1	7.7	42
		最小値	0.4	6.5	10	26	3.7	7.4	37
		平均値	0.5	8.4	16	27	5.5	-	39
	11 [放流水]	最大値	-	16.4	19	40	6.8	8.9	42
		最小値	-	6.0	3	34	6.6	7.8	23
		平均値	-	10.9	11	37	6.7	-	32

注: 浸出水の直接処理実験、2月10日～24日の水質結果を含む (未放流)。

表 1 - 4 (1) 基本監視点、内水、放流水及び補助監視点の測定結果
 [月調査・年4回] (一般項目及び生活環境項目) (令和8年2月)

調査年月日：令和8年2月5日

項目	監視区分 地点番号	基本監視点								内水	放流水	補助監視点			
		1	3	4	5	6	7	最小値	～	最大値	平均値	8	11	12	13
調査時刻	-	10:39	10:07	9:50	9:30	9:08	7:18	-	～	-	-	14:19	14:14	6:55	7:09
濁度 (度(カサ))	表層	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	～	<1	<1	-	-	<1	<1
	底層	<1	<1	<1	<1	<1	1	<1	～	1	1	-	-	1	1
透明度 (m)	-	3.3	4.0	5.3	4.9	5.4	5.1	3.3	～	5.4	4.7	0.4	-	4.8	5.6
水温 (℃)	表層	8.6	8.5	8.4	8.5	8.3	8.0	8.0	～	8.6	8.4	8.4	7.9	8.5	8.0
	底層	9.3	9.4	9.4	9.5	9.5	9.3	9.3	～	9.5	9.4			9.3	9.4
SS (mg/L)	表層	2	3	1	1	1	1	1	～	3	2	16	11	2	1
	底層	2	2	2	2	2	2	2	～	2	2			2	2
クロロフィルa (μg/L)	表層	3	3	2	3	2	2	2	～	3	3	17	-	4	2
	底層	-	-	-	-	-	-	-	～	-	-			-	-
FSS (mg/L)	表層	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	～	<1	<1	2	-	1	<1
	底層	1	1	1	1	1	1	1	～	1	1			2	2
塩分 (%)	表層	31.5	31.6	31.7	31.7	31.7	31.5	31.5	～	31.7	31.6	21.1	-	31.6	31.6
	底層	32.3	32.4	32.4	32.5	32.5	32.3	32.3	～	32.5	32.4			32.1	32.3
COD (mg/L)	表層	1.8	2.0	1.9	1.9	2.0	1.8	1.8	～	2.0	1.9	27	34	1.8	1.9
	底層	1.6	1.6	1.8	1.7	1.6	1.6	1.6	～	1.8	1.7			1.7	1.7
DO (mg/L)	表層	10	10	10	10	10	10	10	～	10	10	5.7	-	9.9	10
	底層	9.5	9.2	9.4	9.1	9.4	9.4	9.1	～	9.5	9.3			9.4	9.5
pH	表層	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	～	8.1	-	7.6	7.8	8.1	8.1
	底層	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	～	8.1	-			8.1	8.1
全窒素 (mg/L)	表層	0.39	0.45	0.23	0.30	0.31	0.31	0.23	～	0.45	0.33	42	42	0.27	0.32
	底層	0.25	0.20	0.17	0.18	0.17	0.19	0.17	～	0.25	0.19			0.20	0.23
全磷 (mg/L)	表層	0.022	0.038	0.030	0.042	0.054	0.042	0.022	～	0.054	0.038	0.12	0.12	0.028	0.036
	底層	0.035	0.027	0.034	0.029	0.031	0.036	0.027	～	0.036	0.032			0.028	0.034
大腸菌数 (CFU/100mL)	表層	2	7	2	4	23	3	2	～	23	7	<1	<1	5	21
	底層	-	-	-	-	-	-	-	～	-	-			-	-
ノルマドキシチン抽出物質 (mg/L)	表層	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	～	<0.5	<0.5	1.3	<0.5	<0.5	<0.5
	底層	-	-	-	-	-	-	-	～	-	-			-	-

注：採水層は、表層は海面下1m、底層は海底上2mである。

表 1 - 4 (2) 基本監視点、内水、放流水及び補助監視点の測定結果
 [年 4 回調査] (特殊項目) (令和 8 年 2 月)

調査年月日：令和8年2月5日

項目	監視区分 地点番	基 本 監 視 点							内 水	放流水	補助監視点		
		1	3	4	5	6	7	最小値 ~ 最大値			平均値	8	11
調査時刻	-	10:39	10:07	9:50	9:30	9:08	7:18	- ~ -	-	14:19	14:14	6:55	7:09
フェノール類 (mg/L)	表層	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005 ~ <0.005	<0.005	0.04	0.05	<0.005	<0.005
	底層	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005 ~ <0.005	<0.005			<0.005	<0.005
銅 (mg/L)	表層	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001 ~ <0.001	<0.001	<0.005	<0.005	<0.001	<0.001
	底層	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001 ~ <0.001	<0.001			<0.001	<0.001
亜鉛 (mg/L)	表層	0.003	0.003	0.003	0.003	0.003	0.003	0.003 ~ 0.003	0.003	0.007	0.008	0.003	0.005
	底層	0.002	0.001	0.002	0.002	0.002	0.002	0.001 ~ 0.002	0.002			0.003	0.002
総クロム (mg/L)	表層	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01 ~ <0.01	<0.01	<0.03	<0.03	<0.01	<0.01
	底層	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01 ~ <0.01	<0.01			<0.01	<0.01
溶解性鉄 (mg/L)	表層	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01 ~ <0.01	<0.01	<0.08	<0.08	<0.01	<0.01
	底層	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01 ~ <0.01	<0.01			<0.01	<0.01
溶解性マンガン (mg/L)	表層	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01 ~ <0.01	<0.01	0.30	0.29	<0.01	<0.01
	底層	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01 ~ <0.01	<0.01			<0.01	<0.01
硝酸性窒素 (mg/L)	表層	0.11	0.14	0.06	0.09	0.09	0.10	0.06 ~ 0.14	0.10	<0.04	<0.04	0.06	0.11
	底層	0.05	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04 ~ 0.05	0.04			<0.04	<0.04
亜硝酸性窒素 (mg/L)	表層	0.010	0.011	0.006	0.014	0.019	0.016	0.006 ~ 0.019	0.013	<0.04	<0.04	0.007	0.012
	底層	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005 ~ <0.005	<0.005			<0.005	<0.005

注：採水層は、表層は海面下 1 m、底層は海底上 2 m である。

表1-4(3) 基本監視点、内水、放流水及び補助監視点の測定結果
 [年4回・年2回調査] (健康項目) (令和8年2月)

		調査年月日：令和8年2月5日													
監視区分 項目	地点番号	基本監視点									内水	放流水	補助監視点		
		1	3	4	5	6	7	最小値	～	最大値	平均値	8 ^{注3}	11 ^{注3}	12	13
カドミウム (mg/L)	表層	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	～	<0.0003	<0.0003	<0.005	<0.005	<0.0003	<0.0003
	底層	—	—	—	—	—	—	—	～	—	—	—	—	<0.0003	<0.0003
全シアン (mg/L)	表層	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	～	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
	底層	—	—	—	—	—	—	—	～	—	—	—	—	<0.1	<0.1
有機磷 (mg/L)	表層	—	—	—	—	—	—	—	～	—	—	<0.1	<0.1	—	—
	底層	—	—	—	—	—	—	—	～	—	—	—	—	—	—
鉛 (mg/L)	表層	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	～	<0.002	<0.002	<0.005	<0.005	<0.002	<0.002
	底層	—	—	—	—	—	—	—	～	—	—	—	—	<0.002	<0.002
六価クロム (mg/L)	表層	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	～	<0.002	<0.002	<0.02	<0.02	<0.002	<0.002
	底層	—	—	—	—	—	—	—	～	—	—	—	—	<0.002	<0.002
砒素 (mg/L)	表層	0.003	0.003	0.003	0.003	0.003	0.003	0.003	～	0.003	0.003	0.007	0.007	0.002	0.003
	底層	—	—	—	—	—	—	—	～	—	—	—	—	0.003	0.003
総水銀 (mg/L)	表層	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	～	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	底層	—	—	—	—	—	—	—	～	—	—	—	—	<0.0005	<0.0005
アルキル水銀 (mg/L)	表層	—	—	—	—	—	—	—	～	—	—	—	—	—	—
	底層	—	—	—	—	—	—	—	～	—	—	—	—	—	—
P C B (mg/L)	表層	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	～	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	底層	—	—	—	—	—	—	—	～	—	—	—	—	<0.0005	<0.0005
ジクロロメタン (mg/L)	表層	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	～	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
	底層	—	—	—	—	—	—	—	～	—	—	—	—	<0.002	<0.002
四塩化炭素 (mg/L)	表層	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	～	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
	底層	—	—	—	—	—	—	—	～	—	—	—	—	<0.0002	<0.0002
1,2-ジクロロエタン (mg/L)	表層	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	～	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004
	底層	—	—	—	—	—	—	—	～	—	—	—	—	<0.0004	<0.0004
1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	表層	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	～	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
	底層	—	—	—	—	—	—	—	～	—	—	—	—	<0.002	<0.002
トリス(1,2-ジクロロエチレン) (mg/L)	表層	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	～	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
	底層	—	—	—	—	—	—	—	～	—	—	—	—	<0.004	<0.004
1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	表層	—	—	—	—	—	—	—	～	—	—	—	—	<0.004	<0.004
	底層	—	—	—	—	—	—	—	～	—	—	—	—	<0.004	<0.004
1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	表層	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	～	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	底層	—	—	—	—	—	—	—	～	—	—	—	—	<0.0005	<0.0005
1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	表層	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	～	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006
	底層	—	—	—	—	—	—	—	～	—	—	—	—	<0.0006	<0.0006
トリクロロエチレン (mg/L)	表層	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	～	<0.001	<0.001	<0.002	<0.002	<0.001	<0.001
	底層	—	—	—	—	—	—	—	～	—	—	—	—	<0.001	<0.001
テトラクロロエチレン (mg/L)	表層	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	～	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	底層	—	—	—	—	—	—	—	～	—	—	—	—	<0.0005	<0.0005
1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	表層	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	～	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
	底層	—	—	—	—	—	—	—	～	—	—	—	—	<0.0002	<0.0002
チウラム (mg/L)	表層	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	～	<0.0006	<0.0006	<0.006	<0.006	<0.0006	<0.0006
	底層	—	—	—	—	—	—	—	～	—	—	—	—	<0.0006	<0.0006
シマジン (mg/L)	表層	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	～	<0.0003	<0.0003	<0.003	<0.003	<0.0003	<0.0003
	底層	—	—	—	—	—	—	—	～	—	—	—	—	<0.0003	<0.0003
チオベンカルブ (mg/L)	表層	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	～	<0.002	<0.002	<0.02	<0.02	<0.002	<0.002
	底層	—	—	—	—	—	—	—	～	—	—	—	—	<0.002	<0.002
ベンゼン (mg/L)	表層	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	～	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	底層	—	—	—	—	—	—	—	～	—	—	—	—	<0.001	<0.001
セレン (mg/L)	表層	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	～	<0.002	<0.002	<0.005	<0.005	<0.002	<0.002
	底層	—	—	—	—	—	—	—	～	—	—	—	—	<0.002	<0.002
1,4-ジオキササン (mg/L)	表層	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	～	<0.005	<0.005	0.005	<0.005	<0.005	<0.005
	底層	—	—	—	—	—	—	—	～	—	—	—	—	<0.005	<0.005
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素(mg/L)	表層	0.12	0.15	0.066	0.10	0.11	0.12	0.066	～	0.15	0.11	<0.08	<0.08	0.067	0.12
	底層	—	—	—	—	—	—	—	～	—	—	—	—	<0.045	<0.045
ほう素 (mg/L)	表層	—	—	—	—	—	—	—	～	—	—	2.0	2.0	—	—
	底層	—	—	—	—	—	—	—	～	—	—	—	—	—	—
ふっ素 (mg/L)	表層	0.97	0.98	1.0	0.97	0.98	0.98	0.97	～	1.0	1.0	1.5	1.5	1.0	1.0
	底層	—	—	—	—	—	—	—	～	—	—	—	—	1.0	1.0
アンモニア等 (mg/L)	表層	0.14	0.17	0.07	0.12	0.12	0.13	0.07	～	0.17	0.13	15	15	0.08	0.13
	底層	—	—	—	—	—	—	—	～	—	—	—	—	0.04	0.03
クロロエチレン (mg/L)	表層	—	—	—	—	—	—	—	～	—	—	—	—	<0.0002	<0.0002
	底層	—	—	—	—	—	—	—	～	—	—	—	—	<0.0002	<0.0002

注：1. 採水層は、表層は海面下1m、底層は海底上2mである。
 2. アルキル水銀は、総水銀が定量下限値未満であったため、分析していない。
 3. St. 8及びSt. 11は年4回調査である。

表 1 - 4 (4) 内水、放流水及び補助監視点の測定結果
 [年 4 回調査] (ダイオキシン類) (令和 8 年 2 月)

調査年月日：令和8年2月5日

項 目	監視区分	管理型区画内水	放流水	補助監視点	
	地点番号	8	11	12	13
ダイオキシン類	(pg-TEQ/L)	0.077	0.064	0.049	0.047
(管理基準値)	(pg-TEQ/L)	-	10	-	-
S S	(mg/L)	16	11	4	2
(管理基準値)	(mg/L)	-	50	-	-

注：毒性等価係数はWHO-TEF(2006)を適用した。

ダイオキシン類の毒性当量結果について

管理型区画内水、放流水：定量下限未満の測定値は実測濃度を0（ゼロ）として算出

補助監視点：検出下限以上の測定値はそのまま用い、検出下限未満の測定結果は検出下限の
 1/2を用いて算出

表 1 - 5 (1) 底質 (海域) 測定結果 [年 2 回調査] (令和 8 年 2 月)

項目		採取地点		調査年月日：令和8年2月6日										
		単位		1	3	4	5	6	7	最小値	～	最大値	平均値	
調査時刻				11:30	10:59	10:39	10:28	10:12	9:51	—	～	—	—	
泥温	(℃)			10.3	10.8	10.7	10.8	10.7	11.0	10.3	～	11.0	10.7	
含水率	(%)			48	65	68	70	67	76	48	～	76	66	
粒度組成	粗礫分 (19～75mm)	(%)			—	—	—	—	—	—	～	—	—	
	中礫分 (4.75～19mm)	(%)			0.7	—	—	—	—	0.7	～	0.7	0.7	
	細礫分 (2～4.75mm)	(%)			2.5	0.4	0.2	—	—	0.2	～	2.5	1.0	
	粗砂分 (0.85～2mm)	(%)			4.4	0.6	0.4	—	0.4	0.4	～	4.4	1.5	
	中砂分 (0.25～0.85mm)	(%)			9.6	1.1	0.6	0.4	0.6	0.4	～	9.6	2.1	
	細砂分 (0.075～0.25mm)	(%)			9.3	1.9	1.4	0.4	0.9	0.4	～	9.3	2.4	
	シルト分 (0.005～0.075mm)	(%)			48.6	74.9	78.5	80.3	78.6	74.0	48.6	～	80.3	72.5
	粘土分 (0.005mm以下)	(%)			24.9	21.1	18.9	18.9	19.5	25.2	18.9	～	25.2	21.4
	シルト分以下 (0.075mm以下)	(%)			73.5	96.0	97.4	99.2	98.1	99.2	73.5	～	99.2	93.9
強熱減量 (I.L)	(%)			5.5	8.8	8.6	9.5	8.8	12	5.5	～	12	8.9	
化学的酸素要求量 (CODsed)	(mg/g乾泥)			15	19	25	31	26	48	15	～	48	27	
硫化物 (T-S)	(mg/g乾泥)			0.2	0.4	0.6	0.4	0.4	1.3	0.2	～	1.3	0.6	
全窒素 (T-N)	(mg/kg乾泥)			990	1900	2300	2700	2300	3000	990	～	3000	2200	
全磷 (T-P)	(mg/kg乾泥)			370	600	600	620	570	790	370	～	790	590	

表 1 - 5 (2) 底質 (海域) 測定結果 [年 2 回調査] (令和 8 年 2 月)

項目		採取地点		調査年月日：令和8年2月6日									
		単位		1	3	4	5	6	7	最小値	～	最大値	平均値
カドミウム	(mg/kg乾泥)			0.22	0.35	0.67	0.79	0.81	0.64	0.22	～	0.81	0.58
シアン	(mg/kg乾泥)			<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	～	<0.1	<0.1
有機燐	(mg/kg乾泥)			<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	～	<0.1	<0.1
鉛	(mg/kg乾泥)			23	35	46	46	47	47	23	～	47	41
六価クロム	(mg/kg乾泥)			<2	<2	<2	<2	<2	<2	<2	～	<2	<2
砒素	(mg/kg乾泥)			10	10	11	10	10	9.4	9.4	～	11	10
総水銀	(mg/kg乾泥)			0.18	0.29	0.42	0.37	0.47	0.26	0.18	～	0.47	0.33
アルキル水銀	(mg/kg乾泥)			<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	～	<0.01	<0.01
トリクロロエチレン	(mg/kg乾泥)			<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	～	<0.05	<0.05
テトラクロロエチレン	(mg/kg乾泥)			<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	～	<0.01	<0.01
P C B	(mg/kg乾泥)			<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	～	<0.01	<0.01
銅	(mg/kg乾泥)			21	34	45	49	48	56	21	～	56	42
亜鉛	(mg/kg乾泥)			120	190	300	310	310	280	120	～	310	250
ふっ素	(mg/kg乾泥)			91	97	94	140	99	170	91	～	170	120

表 1 - 6 (1) 植物プランクトン調査結果 (表層) (令和 8 年 2 月)

調査期日：令和8年2月5日

項目 \ 調査点	1	3	4	5	6	7	平均 ^{注1}
種類数	32	30	31	37	33	35	52
細胞数 (細胞/mL)	613	888	319	418	426	292	493
沈殿量 (mL/L)	0.1	0.1	<0.05	0.1	<0.05	<0.05	0.1
主要種 ^{注2} 細胞数 (%)	クリプト藻綱 168 (27.4)	スケルトネマ コスタツム 447 (50.3)	クリプト藻綱 117 (36.7)	クリプト藻綱 102 (24.4)	クリプト藻綱 135 (31.7)	クリプト藻綱 141 (48.3)	クリプト藻綱 142 (28.8)
	スケルトネマ コスタツム 120 (19.6)	クリプト藻綱 189 (21.3)	スケルトネマ コスタツム 33 (10.3)	スケルトネマ コスタツム 81 (19.4)	スケルトネマ コスタツム 93 (21.8)	スケルトネマ コスタツム 39 (13.4)	スケルトネマ コスタツム 136 (27.5)
	プラシノ藻綱 72 (11.7)	ミドリムシ藻綱 42 (4.7)	キムノテ ^{ニウム} 属 24 (7.5)	レプトキリント ^{ルス} ダニカス 36 (8.6)	ニッチア ブンゲ ^{ンス} 75 (17.6)	キムノテ ^{ニウム} 属 21 (7.2)	キムノテ ^{ニウム} 属 29 (5.9)
	ハプト藻綱 66 (10.8)	キムノテ ^{ニウム} 属 33 (3.7)	レプトキリント ^{ルス} ダニカス 21 (6.6)	ニッチア ブンゲ ^{ンス} 27 (6.5)	ミドリムシ藻綱 18 (4.2)	ハプト藻綱 15 (5.1)	ニッチア ブンゲ ^{ンス} 27 (5.5)
	キムノテ ^{ニウム} 属 60 (9.8)	プラシノ藻綱 33 (3.7)	ニッチア ブンゲ ^{ンス} 21 (6.6)	キムノテ ^{ニウム} 属 21 (5.0)	リゾ ^{リニア} アラキ ^{リシマ} 21 (5.0)	ニッチア ブンゲ ^{ンス} 10 (3.4)	ハプト藻綱 25 (5.0)

注：1. 種類数の平均は総種類数を示す。

2. 主要種は各調査点細胞数の組成比で上位5種を示す。

表 1 - 6 (2) 植物プランクトン調査結果 (底層) (令和 8 年 2 月)

調査期日：令和8年2月5日

項目 \ 調査点	1	3	4	5	6	7	平均 ^{注1}
種類数	36	41	40	36	42	44	58
細胞数 (細胞/mL)	657	473	561	574	431	645	557
沈殿量 (mL/L)	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
主要種 ^{注2} 細胞数 (%)	スケルトネマ コスタツム 213 (32.4)	ハプト藻綱 84 (17.8)	スケルトネマ コスタツム 78 (13.9)	スケルトネマ コスタツム 165 (28.7)	クリプト藻綱 72 (16.7)	クリプト藻綱 96 (14.9)	スケルトネマ コスタツム 111 (19.8)
	クリプト藻綱 81 (12.3)	スケルトネマ コスタツム 78 (16.5)	リゾ ^{リニア} インフ ^{リカー} タ 72 (12.8)	ユーカンビ ^ア ゾ ^{デア} イクス 102 (17.8)	ハプト藻綱 69 (16.0)	ニッチア ブンゲ ^{ンス} 87 (13.5)	クリプト藻綱 69 (12.3)
	ハプト藻綱 51 (7.8)	クリプト藻綱 63 (13.3)	クリプト藻綱 66 (11.8)	ハプト藻綱 60 (10.5)	スケルトネマ コスタツム 51 (11.8)	キートクロス ダニカム 81 (12.6)	ハプト藻綱 64 (11.5)
	キートクロス属 45 (6.8)	レプトキリント ^{ルス} ダニカス 45 (9.5)	ハプト藻綱 57 (10.2)	リゾ ^{リニア} インフ ^{リカー} タ 51 (8.9)	リゾ ^{リニア} インフ ^{リカー} タ 39 (9.0)	スケルトネマ コスタツム 78 (12.1)	ユーカンビ ^ア ゾ ^{デア} イクス 50 (8.9)
	ニッチア ブンゲ ^{ンス} 39 (5.9)	ユーカンビ ^ア ゾ ^{デア} イクス 43 (9.1)	キートクロス ダニカム 45 (8.0)	キートクロス ダニカム 45 (7.8)	キートクロス ダニカム 33 (7.7)	ユーカンビ ^ア ゾ ^{デア} イクス 65 (10.1)	リゾ ^{リニア} インフ ^{リカー} タ 40 (7.1)

注：1. 種類数の平均は総種類数を示す。

2. 主要種は各調査点細胞数の組成比で上位5種を示す。

表 1 - 7 動物プランクトン調査結果 (令和 8 年 2 月)

調査期日：令和8年2月5日

項目 \ 調査点	1	3	4	5	6	7	平均 ^{注1}
種類数	27	30	27	25	31	32	40
個体数 (個体/m ³)	45,552	43,741	33,635	31,706	33,441	40,539	38,102
沈殿量 (mL/m ³)	32.8	27.2	22.0	32.1	16.3	31.3	27.0
主要種 ^{注2} 個体数 (%)	カイアシ類の ノープリウス 期幼生 11,321 (24.9)	カイアシ類の ノープリウス 期幼生 12,810 (29.3)	カイアシ類の ノープリウス 期幼生 13,125 (39.0)	カイアシ類の ノープリウス 期幼生 11,885 (37.5)	カイアシ類の ノープリウス 期幼生 14,718 (44.0)	カイアシ類の ノープリウス 期幼生 14,583 (36.0)	カイアシ類の ノープリウス 期幼生 13,074 (34.3)
	ノケティルカ ミリアス 9,906 (21.7)	ノケティルカ ミリアス 9,917 (22.7)	ノケティルカ ミリアス 3,333 (9.9)	ノケティルカ ミリアス 4,098 (12.9)	バラカラス属の コペポデイト [※] 期幼生 2,823 (8.4)	バラカラス属の コペポデイト [※] 期幼生 5,208 (12.8)	ノケティルカ ミリアス 5,155 (13.5)
	アカルチア オモイ 3,066 (6.7)	アカルチア属の コペポデイト [※] 期幼生 4,339 (9.9)	バラカラス属の コペポデイト [※] 期幼生 3,125 (9.3)	バラカラス属の コペポデイト [※] 期幼生 4,098 (12.9)	ノケティルカ ミリアス 2,218 (6.6)	セトロボジエス属の コペポデイト [※] 期幼生 3,750 (9.3)	バラカラス属の コペポデイト [※] 期幼生 3,324 (8.7)
	バラカラス属の コペポデイト [※] 期幼生 2,830 (6.2)	オコブレウラ属 2,273 (5.2)	アカルチア属の コペポデイト [※] 期幼生 2,500 (7.4)	オコブレウラ属 2,254 (7.1)	アカルチア属の コペポデイト [※] 期幼生 1,815 (5.4)	オコブレウラ属 3,333 (8.2)	アカルチア属の コペポデイト [※] 期幼生 2,383 (6.3)
	ワレオカマホヤ 2,594 (5.7)	バラカラス属の コペポデイト [※] 期幼生 1,860 (4.3)	オコブレウラ属 2,292 (6.8)	アカルチア属の コペポデイト [※] 期幼生 1,230 (3.9)	オコブレウラ属 1,613 (4.8)	アカルチア属の コペポデイト [※] 期幼生 2,292 (5.7)	オコブレウラ属 2,275 (6.0)

注：1. 種類数の平均は総種類数を示す。
2. 主要種は各調査点での上位 5 種を示す。

表 1 - 8 魚 卵 調 査 結 果 (令 和 8 年 2 月)

調査年月日：令和8年2月6日

項目 \ 調査点	1	3	4	5	6	7	平均 ^{注1}
種類数	0	0	0	0	0	0	0
個体数(個体/1000m ³)	0	0	0	0	0	0	0
主 要 種 ^{注2} 個体数 (%)							

注：1. 種類数の平均は総種類数を示す。
2. 主要種は各調査点での上位5種を示す。

表 1 - 9 稚 仔 魚 調 査 結 果 (令 和 8 年 2 月)

調査年月日：令和8年2月6日

項目 \ 調査点	1	3	4	5	6	7	平均 ^{注1}
種類数	2	4	2	2	1	1	4
個体数(個体/1000m ³)	26	23	20	21	12	6	18
主 要 種 ^{注2} 個体数 (%)	カサゴ 22 (84.6) カレイ科 4 (15.4)	カサゴ 13 (56.5) メバル属 4 (17.4) カレイ科 4 (17.4) ハゼ科 2 (8.7)	カサゴ 17 (85.0) カレイ科 3 (15.0)	カサゴ 19 (90.5) カレイ科 2 (9.5)	カサゴ 12 (100.0)	カサゴ 6 (100.0)	カサゴ 15 (82.4) カレイ科 2 (12.0) メバル属 1 (3.7) ハゼ科 <1 (1.9)

注：1. 種類数の平均は総種類数を示す。
2. 主要種は各調査点での上位5種を示す。

表 1 - 10 底生生物調査結果 (令和 8 年 2 月)

調査期日：令和8年2月6日

項目 \ 調査点	1	3	4	5	6	7	平均 ^{注1}	
種類数	軟体動物門	8	7	11	5	6	3	14
	環形動物門	10	8	11	6	7	7	14
	節足動物門	1					1	2
	その他	1	2		1		2	5
	合計	20	17	22	12	13	13	35
個体数	軟体動物門	26	89	82	18	12	16	41
	環形動物門	302	305	340	277	246	89	260
	節足動物門	1					1	<1
	その他	1	1 ^{注4)}		1		22	4
	合計	330	395	422	296	258	128	305
個体構成比 (%)	軟体動物門	7.9	22.5	19.4	6.1	4.7	12.5	13.3
	環形動物門	91.5	77.2	80.6	93.6	95.3	69.5	85.2
	節足動物門	0.3					0.8	0.1
	その他	0.3	0.3		0.3		17.2	1.4
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
湿重量 (g)	軟体動物門	1.23	2.09	2.22	0.22	0.14	0.10	1.00
	環形動物門	7.51	6.93	10.05	7.88	7.73	2.48	7.10
	節足動物門	0.01					+	+
	その他	0.05	0.08		0.10		0.65	0.15
	合計	8.80	9.10	12.27	8.20	7.87	3.23	8.25
主要種 ^{注2} 個体数 (%)	ハラウリオノスピオ属 (A型)	235 (71.2)	263 (66.6)	273 (64.7)	243 (82.1)	232 (89.9)	72 (56.3)	220 (72.1)
	カタマカリキホシイソム	23 (7.0)	76 (19.2)	57 (13.5)	21 (7.1)	5 (1.9)	21 (16.4)	27 (8.8)
	シガンブラ属	16 (4.8)	18 (4.6)	32 (7.6)	12 (4.1)	4 (1.6)	11 (8.6)	15 (4.9)
	ヒメカノアサリ	15 (4.5)	11 (2.8)	11 (2.6)	6 (2.0)	3 (1.2)	8 (6.3)	6 (2.1)
	シロガネコカイ科	9 (2.7)	7 (1.8)	7 (1.7)	3 (1.0)	3 (1.2)	4 (3.1)	5 (1.7)
	ナリウロコムシ科							
	シロガネコカイ科							
	ナリウロコムシ科							

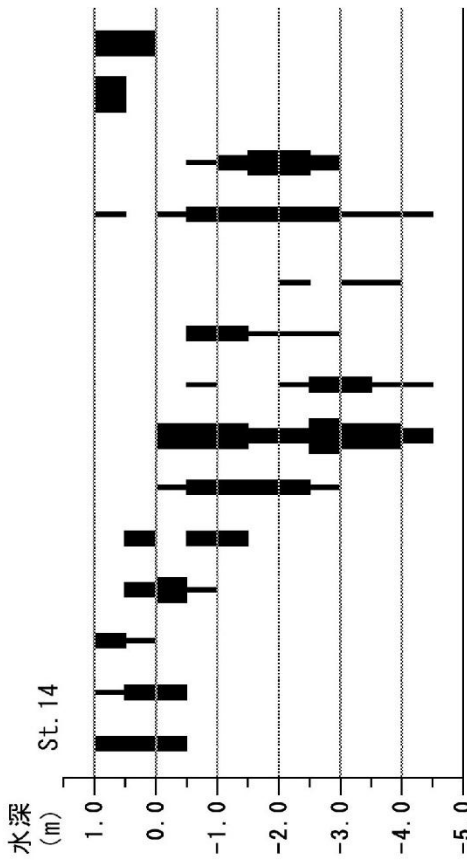
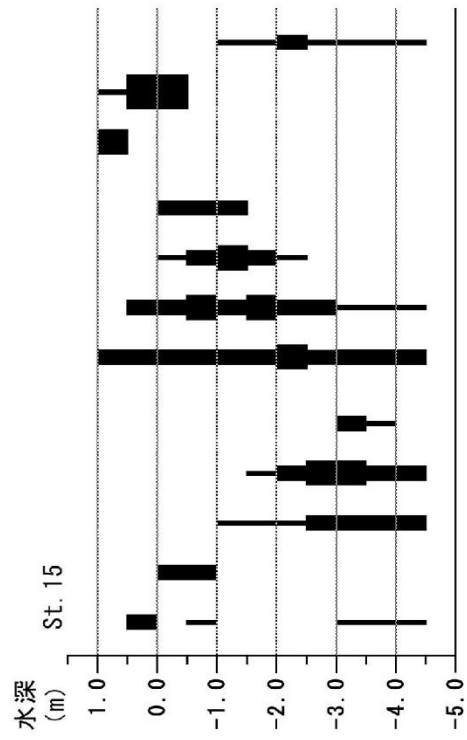
- 注：1. 種類数の平均は総種類数を示す。
 2. 主要種は各調査地点個体数の構成比で上位 5 種を示す。
 3. 個体数構成比は小数点 2 位を四捨五入しているため、合計が 100.0 にならない場合がある。
 4. 個体数の計数が困難な種については、個体数を計上していない。
- 単位：1. 個体数の単位は個体/0.1m²、湿重量の単位はg/0.1m²。
 2. 湿重量の+は0.01g未満を示す。

表 1 - 11 (1) 付着生物観察結果(バルトトランセクト法) (令和 8 年 2 月)

門		種名 \ 調査点	調査月日		
			14	15	
植 物	被度観察	緑藻植物門	アサギ属	6	r
			シオゲサ属	6	r
		褐藻植物門	フクロリ		r
			セイウハハノリ	5	
			カキモリ	r	
			ワカメ	8	
		紅藻植物門	アマリ属	r	
			ウスカワカニテ		r
			ビリヒハ		r
			無節サコモ類	r	
			マクサ		3
			スサケハニ	r	
			ムカデノリ	6	
	ムカデノリ科		10	6	
	オキツリ		r		
	ヘニスナコ	1	r		
	カハノリ	3	1		
	イサノ科	7	11		
	イトゲサ属	25	13		
藍藻植物門	藍藻綱	3	4		
植 物 種 類 数			15	13	
動 物	被度観察	海綿動物門	尋常海綿綱	3	4
		刺胞動物門	ヒドロ虫綱	r	r
		触手動物門	フクロス属	11	2
		苔虫動物門	フサコムシ科	2	9
			コムシ綱	4	19
		軟体動物門	オホビガイ	r	r
			ミドリガイ		r
			イボガイ科	1	
			キクザルガイ科	r	
		環形動物門	カンザシコカイ科	15	23
		節足動物門	イワシツボ		2
	カンカアシツボ		r	r	
	ヨコビ類の泥巢		2	r	
	原索動物門	シロキヤ	r	r	
		群性性キヤ類	1	6	
		単性性キヤ類	r	r	
	個体数観察	刺胞動物門	タゲマイキンチャク		14
			イキンチャク目	3	9
		軟体動物門	ヒサラガイ	1	
			ヨメガサ	1	
			ウナシ	3	
			コモビコカモカイ	4	3
			コシタカガソカラ	3	
レイシガイ			4	5	
イボシ			2	174	
裸鰓目			5	9	
キノハナガイ			36	2	
カラマツガイ			32	3	
ナミカシ	1				
棘皮動物門	イマキヒテ	4	21		
動 物 種 類 数			27	23	

注：数値は、各調査点で水深+1m～海底までに連続した50×50cmの方形枠（11枠）を設置し、各枠ごとに観察した被度階級（被覆率を階級で表したもの）または個体数の合計を示す。

被度階級
被度：被覆率 (%)
5：76～100
4：51～75
3：26～50
2：10～25
1：1～9
r：極僅か



イトマキヒトデ	動物 (個体数観察)
イボニシ	動物 (個体数観察)
タテジマイソキンチャク	動物 (個体数観察)
群体性ホヤ類	動物 (個体数観察)
フサコケムシ科	動物 (個体数観察)
コケムシ綱	動物 (個体数観察)
カンザシゴカイ科	動物 (個体数観察)
マクサ	植物 (個体数観察)
イトグサ属	植物 (個体数観察)
イギス科	植物 (個体数観察)
藍藻綱	植物 (個体数観察)
ムカデノリ科	植物 (個体数観察)

カラマツガイ	動物 (個体数観察)
ククノハナガイ	動物 (個体数観察)
フォロニス属	動物 (個体数観察)
カンザシゴカイ科	動物 (個体数観察)
カバノリ	植物 (個体数観察)
イギス科	植物 (個体数観察)
ワカメ	植物 (個体数観察)
イトグサ属	植物 (個体数観察)
ムカデノリ科	植物 (個体数観察)
ムカデノリ	植物 (個体数観察)
アオサ属	植物 (個体数観察)
藍藻綱	植物 (個体数観察)
セイヨウハバノリ	植物 (個体数観察)
シオグサ属	植物 (個体数観察)

調査期日：令和8年2月6日

(凡例)
 被度階級：被覆率(個体数)
 1 : 1~9% (1~5個体)
 2 : 10~25% (6~10個体)
 3 : 26~50% (11~20個体)
 4・5 : 51~100% (21個体以上)

注) 各種ごとの被度階級の合計が、植物は2以上、動物は5以上、または個体数の合計が10以上の種類およびその他特徴的な出現を示す種類について作成した。

図1-2 主な附着生物の鉛直分布 (令和8年2月)

表 1 - 11 (2) 付着生物調査結果(坪刈り：植物) (令和 8 年 2 月)

調査期日：令和8年2月6日

項目	調査点 層	14				15				平均 ^{注1}
		上層	中層	下層	合計	上層	中層	下層	合計	
種類数	緑藻植物門	3	3	2	3	3	1	2	3	3
	褐藻植物門		1	2	2	1	1	4	4	5
	紅藻植物門		3	5	6	1	3	5	8	11
	その他			1	1			1	1	1
	合計	3	7	10	12	5	5	12	16	20
湿重量	緑藻植物門	1.9	2.0	4.4	8.3	1.6	+	+	1.6	1.7
	褐藻植物門		4.3	14.9	19.2	2.6	0.1	0.5	3.2	3.7
	紅藻植物門		56.9	58.8	115.7	+	0.2	2.5	2.7	19.7
	その他			+	+			0.1	0.1	+
	(g)合計	1.9	63.2	78.1	143.2	4.2	0.3	3.1	7.6	25.1
湿構成比	緑藻植物門	100.0		5.6	5.8	38.1	<0.1	<0.1	21.1	6.6
	褐藻植物門		6.8	19.1	13.4	61.9	33.3	16.1	42.1	14.9
	紅藻植物門		90.0	75.3	80.8	<0.1	66.7	80.6	35.5	78.5
	(%)その他			<0.1	<0.1			3.2	1.3	<0.1
主要種 ^{注2} 湿重量g (%)	シオグサ属		ムカデノリ	ショウジョウバク	ムカデノリ	セイヨウハハ	フクロノリ	ムカデノリ属	セイヨウハハ	ムカデノリ
		1.8 (94.7)	53.7 (85.0)	46.7 (59.8)	64.8 (45.3)	2.6 (61.9)	0.1 (33.3)	2.4 (77.4)	2.8 (36.8)	10.8 (43.0)
	アオノリ属		セイヨウハハ	セイヨウハハ	ショウジョウバク	アオサ属	ムカデノリ属	フクロノリ	ムカデノリ属	ショウジョウバク
		0.1 (5.3)	4.3 (6.8)	14.9 (19.1)	46.7 (32.6)	0.7 (16.7)	0.1 (33.3)	0.2 (6.5)	2.5 (32.9)	7.8 (31.0)
			ツルツル	ムカデノリ	セイヨウハハ	シオグサ属	オキツノリ	セイヨウハハ	アオサ属	セイヨウハハ
			3.2 (5.1)	11.1 (14.2)	19.2 (13.4)	0.7 (16.7)	0.1 (33.3)	0.2 (6.5)	0.7 (9.2)	3.7 (14.6)
			アオサ属	アオノリ属	ツルツル	アオノリ属		ヤハズグサ	シオグサ属	ツルツル
			1.8 (2.8)	3.8 (4.9)	4.2 (2.9)	0.2 (4.8)		0.1 (3.2)	0.7 (9.2)	0.7 (2.9)
			アオノリ属	ツルツル	アオノリ属			ツルツル	フクロノリ	アオノリ属
			0.1 (0.2)	1.0 (1.3)	4.0 (2.8)			0.1 (3.2)	0.3 (3.9)	0.7 (2.8)
		シオグサ属					珪藻綱			
		0.1 (0.2)					0.1 (3.2)			

※各採集層：上層平均水面、中層大潮最低低潮面、下層大潮最低低潮面 1 m

- 注：1. 種類数の平均は総種類数を示す。
 2. 主要種は各調査点の各層で上位 5 種を示す。但し、湿重量0.1g未満の種類は除く。
 3. 湿重量構成比は小数点 2 位を四捨五入しているため、合計が100.0にならない場合がある。
 単位：1. 湿重量は0.09㎡当たりで示す。湿重量欄の + は0.1g未満を示す。
 2. 各調査点の合計欄は0.27㎡当たりで示す。

表 1 - 11 (3) 付着生物調査結果(坪刈り：動物) (令和 8 年 2 月)

調査期日：令和8年2月6日

項目	調査点 層	14				15				平均 ^{注1}
		上層	中層	下層	合計	上層	中層	下層	合計	
種類数	軟体動物門	8	6	12	18	9	9	11	19	27
	環形動物門	3	9	11	17	3	14	14	19	23
	節足動物門	4	7	7	11	4	13	12	17	20
	その他	1	7	9	11	2	8	12	15	18
	合計	16	29	39	57	18	44	49	70	88
個体数	軟体動物門	51	20	152	223	193	142	99	434	110
	環形動物門	15	25	77	117	5	2,474	360	2,839	493
	節足動物門	18	90	184	292	5,458	596	450	6,504	1,133
	その他	1	10	361	372	4	42	131	177	92
	合計	85	145	774	1,004	5,660	3,254	1,040	9,954	1,826
個体構成比 (%)	軟体動物門	60.0	13.8	19.6	22.2	3.4	4.4	9.5	4.4	6.0
	環形動物門	17.6	17.2	9.9	11.7	0.1	76.0	34.6	28.5	27.0
	節足動物門	21.2	62.1	23.8	29.1	96.4	18.3	43.3	65.3	62.0
	その他	1.2	6.9	46.6	37.1	0.1	1.3	12.6	1.8	5.0
	主要種 ^{注2} 個体数 (%)	カラマツガイ 22 (25.9)	ヒゲナガヨコエビ属 54 (37.2)	多岐腸目 337 (43.5)	多岐腸目 343 (34.2)	イワフジツボ 5,024 (88.8)	ナデシコカサシコガイ 1,172 (36.0)	イヨコエビ属 132 (12.7)	イワフジツボ 5,024 (50.5)	イワフジツボ 837 (45.8)
裸鰓目 8 (9.4)	シケウミシメ属 19 (13.1)	ウサハシオウガイ 105 (13.6)	ウサハシオウガイ 116 (11.6)	シケウミシメ属 431 (7.6)	エゾナシナシ 844 (25.9)	エゾナシナシ 104 (10.0)	ナデシコカサシコガイ 1,220 (12.3)	ナデシコカサシコガイ 204 (11.2)		
シケウミシメ属 8 (9.4)	ゼウクソ属 12 (8.3)	ゼウクソ属 86 (11.1)	ゼウクソ属 100 (10.0)	コヒトリカサガイ 144 (2.5)	シケウミシメ属 375 (11.5)	ナデシコエビ属 92 (8.8)	エゾナシナシ 948 (9.5)	エゾナシナシ 159 (8.7)		
デンナガコガイ 7 (8.2)	ヒドロイダス属 8 (5.5)	イヨコエビ属 69 (8.9)	ヒゲナガヨコエビ属 74 (7.4)	イタボガキ科 11 (0.2)	エウラリア属 104 (3.2)	ナシナシ 84 (8.1)	シケウミシメ属 815 (8.2)	シケウミシメ属 140 (7.7)		
コレヒコカサガイ 6 (7.1)	エリシア属 6 (4.1)	シリヌビ科 38 (4.9)	イヨコエビ属 69 (6.9)	タマキビ 10 (0.2)	ナメトコガイ 96 (3.0)	ドロカサシコ科 72 (6.9)	イヨコエビ属 169 (1.7)	多岐腸目 67 (3.7)		
ウサハシオウガイ 6 (7.1)	裸鰓目 6 (4.1)			クログチ 10 (0.2)						
モクスヨコエビ科 6 (7.1)	多岐腸目 6 (4.1)									

※各採集層：上層--平均水面、中層--大潮最低低潮面、下層--大潮最低低潮面-1m

- 注：1. 種類数の平均は総種類数を示す。
 2. 主要種は各調査点の各層で上位5種を示す。
 3. 個体数の平均値は小数点以下を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。
 4. 個体数構成比は小数点2位を四捨五入しているため、合計が100.0にならない場合がある。
 単位：1. 個体数は0.09㎡当たりで示す。
 2. 各調査点の合計欄は0.27㎡当たりで示す。

表 1 - 11 (4) 付着生物調査結果(坪刈り：動物(湿重量)) (令和 8 年 2 月)

調査期日：令和8年2月6日

項目	調査点 層	14				15				平均 ^{注1}
		上層	中層	下層	合計	上層	中層	下層	合計	
湿重量 (g)	軟体動物門	5.0	1.7	10.9	17.6	0.9	72.2	27.8	100.9	19.8
	環形動物門	0.3	+	0.4	0.7	+	43.9	4.0	47.9	8.1
	節足動物門	0.1	0.5	0.4	1.0	31.6	13.4	4.2	49.2	8.4
	その他	+	0.2	4.8	5.0	0.1	6.8	20.6	27.5	5.4
	合計	5.4	2.4	16.5	24.3	32.6	136.3	56.6	225.5	41.6
湿重量構成比 (%)	軟体動物門	92.6	70.8	66.1	72.4	2.8	53.0	49.1	44.7	47.4
	環形動物門	5.6	<0.1	2.4	2.9	<0.1	32.2	7.1	21.2	19.5
	節足動物門	1.9	20.8	2.4	4.1	96.9	9.8	7.4	21.8	20.1
	その他	<0.1	8.3	29.1	20.6	0.3	5.0	36.4	12.2	13.0
	主要種 ^{注2} 湿重量g (%)	カラマツガイ 3.6 (66.7)	イボニシ 1.3 (54.2)	オオヘビガイ 6.7 (40.6)	オオヘビガイ 6.7 (27.6)	イワフジツボ 30.6 (93.9)	イボニシ 63.8 (46.8)	イボニシ 16.5 (29.2)	イボニシ 80.3 (35.6)	イボニシ 13.6 (32.7)
ナシナシ 1.2 (22.2)	ヒゲナガヨコエビ属 0.3 (12.5)	マシユウボヤ科 2.8 (17.0)	カラマツガイ 3.8 (15.6)	シケウミシメ属 1.0 (3.1)	ナデシコカサシコガイ 20.4 (15.0)	マシユウボヤ科 12.2 (21.6)	イワフジツボ 30.6 (13.6)	イワフジツボ 5.1 (12.2)		
ウノアシ 0.2 (3.7)	カラマツガイ 0.2 (8.3)	コシガカサガラ 1.9 (11.5)	マシユウボヤ科 2.8 (11.5)	イタボガキ科 0.4 (1.2)	エゾナシナシ 19.2 (14.1)	オオヘビガイ 8.7 (15.4)	ナデシコカサシコガイ 20.9 (9.3)	ナデシコカサシコガイ 3.5 (8.4)		
デンナガコガイ 0.2 (3.7)	ウサハシオウガイ 0.2 (8.3)	ウサハシオウガイ 1.9 (11.5)	ウサハシオウガイ 2.1 (8.6)	コヒトリカサガイ 0.3 (0.9)	スベスベナシ 11.1 (8.1)	イコブコカシ科 2.9 (5.1)	エゾナシナシ 20.9 (9.3)	エゾナシナシ 3.5 (8.4)		
ヒゲナガコガイ 0.1 (1.9)	モクスヨコエビ科 0.1 (4.2)	多岐腸目 1.8 (10.9)	コシガカサガラ 1.9 (7.8)	コレヒコカサガイ 0.1 (0.3)	タイス属 6.7 (4.9)	ナシナシ 2.7 (4.8)	マシユウボヤ科 12.9 (5.7)	マシユウボヤ科 2.6 (6.3)		
シケウミシメ属 0.1 (1.9)	シケウミシメ属 0.1 (4.2)			タマキビ 0.1 (0.3)						
モンゴチコカシ科 0.1 (4.2)	モンゴチコカシ科 0.1 (4.2)			ナシマシヤク 0.1 (0.3)						
イコブコカシ科 0.1 (4.2)	イコブコカシ科 0.1 (4.2)									

※各採集層：上層--平均水面、中層--大潮最低低潮面、下層--大潮最低低潮面-1m

- 注：1. 湿重量欄の平均は平均湿重量を示す。
 2. 主要種は各調査点の各層で上位5種を示す。但し、湿重量0.1g未満の種類は除く。
 3. 湿重量の平均値は小数点2位を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。
 4. 湿重量構成比は小数点2位を四捨五入しているため、合計が100.0にならない場合がある。
 単位：1. 湿重量は0.09㎡当たりで示す。湿重量欄の+は0.1g未満を示す。
 2. 各調査点の合計欄は0.27㎡当たりで示す。

表 1 - 12 (1) 漁業生物調査結果(刺網) (令和 8 年 2 月)

調査年月日：令和8年2月5～6日

項目	調査点	16	17	平均
種類数	魚類	8	3	8
	甲殻類	1		1
	頭足類			
	その他			
	合計	9	3	9
個体数	魚類	14	11	13
	甲殻類	1		1
	頭足類			
	その他			
	合計	15	11	13
湿重量 (g)	魚類	2,697.4	2,020.9	2,359.2
	甲殻類	54.3		27.2
	頭足類			
	その他			
	合計	2,751.7	2,020.9	2,386.3

- 注：1. 個体数、湿重量は1網当たりで示す。
 2. 種類数の平均欄は総種類数を示す。
 3. 個体数の平均値は小数点以下を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。
 4. 湿重量の平均値は小数点2位を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

表 1 - 12 (2) 漁業生物調査結果(刺網) (令和 8 年 2 月)

調査年月日：令和8年2月5～6日

項目	調査点	16	17	平均	
主要種	個体数 (組成比%)	魚類	マサバ 4 (26.7)	カサゴ 6 (54.5)	カサゴ 4 (26.9)
			クロダイ 3 (20.0)	マサバ 3 (27.3)	マサバ 4 (26.9)
			シログチ 2 (13.3)	クロダイ 2 (18.2)	クロダイ 3 (19.2)
			マイワシ 1 (6.7)		シログチ 1 (7.7)
			カサゴ 1 (6.7)		マイワシ 1 (3.8)
			スズキ 1 (6.7)		スズキ 1 (3.8)
			マアジ 1 (6.7)		マアジ 1 (3.8)
			マコガレイ 1 (6.7)		マコガレイ 1 (3.8)
			イシガニ 1 (6.7)		イシガニ 1 (3.8)
			湿重量 (組成比%)	魚類	シログチ 833.1 (30.3)
	クロダイ 812.2 (29.5)	カサゴ 427.3 (21.1)			シログチ 416.6 (17.5)
	マサバ 391.1 (14.2)	マサバ 380.0 (18.8)			マサバ 385.6 (16.2)
	スズキ 308.3 (11.2)				カサゴ 261.1 (10.9)
	マコガレイ 179.0 (6.5)				スズキ 154.2 (6.5)
		甲殻類	イシガニ 54.3 (2.0)		イシガニ 27.2 (1.1)

- 注：1. 個体数、湿重量は1網当たりで示す。
 2. 主要種は各調査点の各分類群で上位5種のを示す。
 3. 個体数の平均値は小数点以下を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

陸域調査結果

表 1-13 発生ガス調査結果

項 目	調 査 地 点	F - 1	F - 2
	測 定 日	令和8年2月9日	
	調 査 時 刻	12:40	11:00
	天 候	晴	晴
	風向(16方位)	西北西	西北西
	風速(m/s)	3.5	2.7
	気温(°C)	6.5	6.6
	湿度(%)	94	94
	地中温度(°C)	14.8	10.6
	流量 (cm ³ /分)	<10	<10
メタン (ppm)	発生ガス	770	19
	大気環境	2.3	2.6

大 阪 基 地

II 大阪基地

1 環境監視結果の概要

1.1 環境監視の実施状況

環境監視計画に基づく令和8年2月の環境監視の実施状況は次表のとおりである。

なお、調査地点位置については図2-1に示す。

環境項目	測定・調査項目	測定点	測定点数	調査内容	実施日時
交通量	総交通量(2車種分類 ^注)	No.1 No.2	3地点	10時間 (毎正時10分間)	2月3日 8時～18時
	廃棄物車数(2車種分類 ^注)	No.4		10時間 (連続)	
大気質	二酸化硫黄、 一酸化窒素、 二酸化窒素、 浮遊粒子状物質、 風向・風速	No.2 No.3	2地点	1週間 (連続)	2月3日 0時30分～ 2月10日 0時30分

注：2車種分類とは、総交通量、廃棄物車とも大型車と大型車以外の2種とする。

1.2 環境監視の結果

交通量及び大気質の監視結果については、総括を表2-1に、各測定・調査項目ごとの結果を表2-2～表2-9及び図2-2～図2-6に示す。

(1) 交通量(表2-1、表2-2)

ア) 大阪池田線沿道の測定点(No.1)

時間交通量は816～1,296台、廃棄物車の時間交通量は0～2台で推移し、測定日の廃棄物車総交通量は8台/10hrで、総交通量(11,150台/10hr)に占める割合は0.1%であった。この地点における総交通量に占める事業の廃棄物車の割合は小さいものと考えられる。

イ) 大阪池田線沿道の測定点(No.2)

時間交通量は948～1,380台、廃棄物車の時間交通量は0～3台で推移し、測定日の廃棄物車総交通量は13台/10hrで、総交通量(11,713台/10hr)に占める割合は0.1%であった。この地点における総交通量に占める事業の廃棄物車の割合は小さいものと考えられる。

ウ) 大阪基地近傍の測定点 (No. 4)

時間交通量は90～240台、廃棄物車の時間交通量は0～45台で推移し、測定日の廃棄物車総交通量は183台/10hrで、総交通量(1,515台/10hr)に占める割合は12.1%であった。

(2) 大気質 (表2-1、表2-3～表2-9)

7) 大阪池田線沿道の測定点 (No. 2)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は北であり、平均風速は1.8m/sであった。

イ) 中島公園近傍の測定点 (No. 3)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は北であり、平均風速は1.9m/sであった。

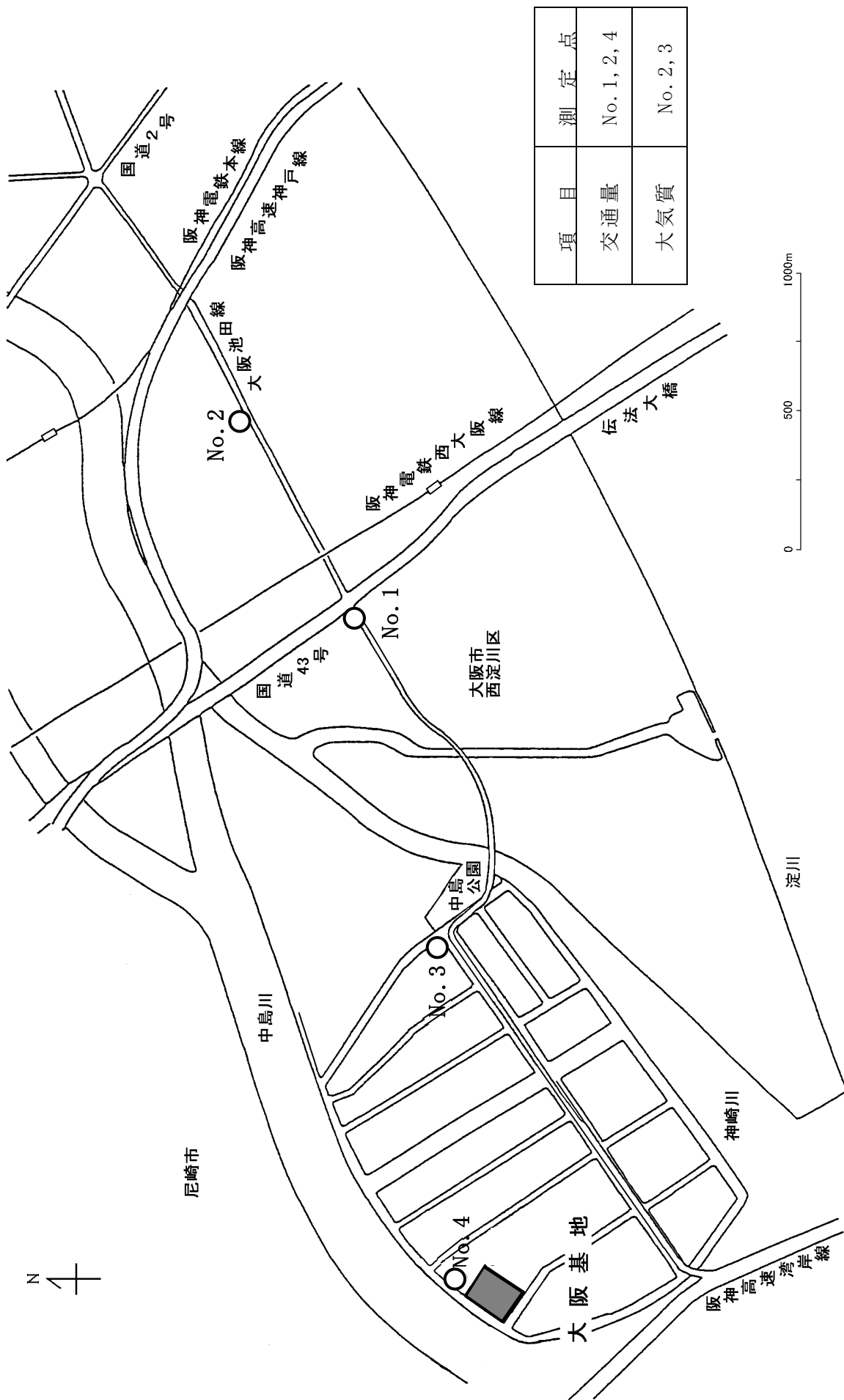


図 2-1 環境監視調査地点位置図(大阪基地)

2 環境監視結果

表 2-1 監視結果総括

(大阪基地 令和8年2月調査結果)

測 定 点				No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	
交通量 (8:00～ 18:00)	調 査 日			2月3日	2月3日	—	2月3日	
	総交通量	最大時間交通量	(台)	1,296	1,380	—	240	
		最小時間交通量		816	948	—	90	
		総交通量		11,150	11,713	—	1,515	
	廃棄物 車 数	最大時間交通量	(台)	2	3	—	45	
		最小時間交通量		0	0	—	0	
		総交通量		8	13	—	183	
	廃棄物車混入率			(%)	0.1	0.1	—	12.1
	騒音・振動 (8:00～ 18:00)	調 査 日			—	—	—	—
		騒音 (L_{Aeq})	一 時 間 値	(dB)	—	—	—	—
時 間 平 均 値			—		—	—	—	
騒音 (L_{A50})		一 時 間 値	—		—	—	—	
		時 間 平 均 値	—		—	—	—	
振動 (L_{10})		一 時 間 値	—		—	—	—	
		時 間 平 均 値	—		—	—	—	
大 気 質		調 査 日			—	2月3日～9日	2月3日～9日	—
	二酸化 硫 黄	日平均値			(ppm)	—	0.002～0.006	0.002～0.004
		期間平均値		—		0.004	0.003	—
		日平均値が0.04ppmを超えた日数		(日)	—	0	0	—
		1時間値が0.1ppmを超えた時間数		(時間)	—	0	0	—
	二酸化 窒 素	日平均値		(ppm)	—	0.004～0.032	0.002～0.039	—
		期間平均値			—	0.017	0.020	—
		日平均値が0.04ppm以上、0.06ppm以下の日数		(日)	—	0	0	—
		日平均値が0.06ppmを超えた日数		(日)	—	0	0	—
	浮遊粒子 状 物 質	日平均値		(mg/m ³)	—	0.002～0.018	0.001～0.022	—
		期間平均値			—	0.009	0.011	—
		日平均値が0.1mg/m ³ を超えた日数		(日)	—	0	0	—
		1時間値が0.2mg/m ³ を超えた時間数		(時間)	—	0	0	—
	風 速	日平均値		(m/s)	—	0.9～3.7	0.8～4.1	—
		期間平均値			—	1.8	1.9	—
	風 向	最多風向		16方位	—	N	N	—

表 2 - 2 交通量調査結果

(大阪基地 令和8年2月結果)

測定点	測定年月日	測定時刻	交通条件								騒音レベル (dB)				振動レベル (dB)			主な騒音源
			総交通量 注1				廃棄物車数 (台)		廃棄物車混入率 (%)		L _{A5}	L _{A50}	L _{A95}	L _{Aeq}	L ₁₀	L ₅₀	L ₉₀	
			大型車	大型車以外	合計	大型車混入率 (%)	全車両	大型車以外	廃棄物車/全車両	注2								
No.1	令和8年2月3日	8:00	504	708	1,212	41.6	0	0	0.0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-
		9:00	770	468	1,238	62.2	2	0	0.2	0.3	-	-	-	-	-	-	-	-
		10:00	769	432	1,201	64.0	1	0	0.1	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-
		11:00	757	480	1,237	61.2	1	0	0.1	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-
		12:00	510	306	816	62.5	0	0	0.0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-
		13:00	511	481	992	51.5	2	1	0.2	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-
		14:00	726	570	1,296	56.0	0	0	0.0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-
		15:00	595	481	1,076	55.3	2	1	0.2	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-
		16:00	558	462	1,020	54.7	0	0	0.0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-
		17:00	324	738	1,062	30.5	0	0	0.0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-
合計		6,024	5,126	11,150	-	8	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
平均		602	513	1,115	54.0	0.8	0.2	0.1	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.2	令和8年2月3日	8:00	300	648	948	31.6	0	0	0.0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-
		9:00	410	732	1,142	35.9	2	0	0.2	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-
		10:00	573	786	1,359	42.2	3	0	0.2	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-
		11:00	492	864	1,356	36.3	0	0	0.0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-
		12:00	312	666	978	31.9	0	0	0.0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-
		13:00	369	894	1,263	29.2	3	0	0.2	0.8	-	-	-	-	-	-	-	-
		14:00	462	918	1,380	33.5	0	0	0.0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-
		15:00	308	823	1,131	27.2	3	1	0.3	0.6	-	-	-	-	-	-	-	-
		16:00	314	726	1,040	30.2	2	0	0.2	0.6	-	-	-	-	-	-	-	-
		17:00	192	924	1,116	17.2	0	0	0.0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-
合計		3,732	7,981	11,713	-	13	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
平均		373	798	1,171	31.9	1.3	0.1	0.1	0.3	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.3	令和8年2月3日	8:00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		9:00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		10:00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		11:00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		12:00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		13:00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		14:00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		15:00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		16:00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		17:00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
平均		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.4	令和8年2月3日	8:00	39	132	171	22.8	3	0	1.8	7.7	-	-	-	-	-	-	-	-
		9:00	104	60	164	63.4	32	0	19.5	30.8	-	-	-	-	-	-	-	-
		10:00	75	54	129	58.1	45	0	34.9	60.0	-	-	-	-	-	-	-	-
		11:00	96	54	150	64.0	36	0	24.0	37.5	-	-	-	-	-	-	-	-
		12:00	48	48	96	50.0	18	0	18.8	37.5	-	-	-	-	-	-	-	-
		13:00	44	72	116	37.9	20	0	17.2	45.5	-	-	-	-	-	-	-	-
		14:00	90	150	240	37.5	24	0	10.0	26.7	-	-	-	-	-	-	-	-
		15:00	77	54	131	58.8	5	0	3.8	6.5	-	-	-	-	-	-	-	-
		16:00	12	78	90	13.3	0	0	0.0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-
		17:00	36	192	228	15.8	0	0	0.0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-
合計		621	894	1,515	-	183	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
平均		62	89	152	41.0	18.3	0	12.1	29.5	-	-	-	-	-	-	-	-	

注：1. 総交通量は1時間値に補正したもの（一般車：10分間値×6＋廃棄物車：1時間値）を示し、廃棄物車数は1時間の全交通量を示す。

：2. 総交通量（大型車）に占める廃棄物車（大型車）の混入率を示す。

大気質調査結果

表 2 - 3 二酸化硫黄測定結果 (令和 8 年 2 月 3 日～ 2 月 9 日)

(大阪基地 令和8年2月調査結果)

測 定 点		No. 2		No. 3	
項 目		日 平 均 値 (ppm)	1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)	日 平 均 値 (ppm)	1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)
日 別 値	2月3日 (火)	0.003	0.004	0.002	0.003
	2月4日 (水)	0.005	0.009	0.004	0.005
	2月5日 (木)	0.006	0.008	0.004	0.006
	2月6日 (金)	0.005	0.009	0.004	0.006
	2月7日 (土)	0.003	0.004	0.003	0.003
	2月8日 (日)	0.002	0.002	0.002	0.002
	2月9日 (月)	0.003	0.004	0.003	0.003
有 効 測 定 日 数 (日)		7		7	
測 定 時 間 (時間)		168		168	
期 間 平 均 値 (ppm)		0.004		0.003	
日 平 均 値 の 最 高 値 (ppm)		0.006		0.004	
1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)		0.009		0.006	
1 時 間 値 が 0.1ppm を 超 え た 時 間 数 (時間)		0		0	
日 平 均 値 が 0.04ppm を 超 え た 日 数 (日)		0		0	

表 2 - 4 二酸化窒素測定結果 (令和 8 年 2 月 3 日～ 2 月 9 日)

(大阪基地 令和8年2月調査結果)

測 定 点		No. 2		No. 3	
項 目		日 平 均 値 (ppm)	1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)	日 平 均 値 (ppm)	1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)
日 別 値	2月3日 (火)	0.011	0.029	0.013	0.033
	2月4日 (水)	0.025	0.043	0.031	0.047
	2月5日 (木)	0.032	0.048	0.039	0.053
	2月6日 (金)	0.021	0.046	0.025	0.053
	2月7日 (土)	0.006	0.013	0.005	0.009
	2月8日 (日)	0.004	0.006	0.002	0.004
	2月9日 (月)	0.021	0.038	0.023	0.045
有 効 測 定 日 数 (日)		7		7	
測 定 時 間 (時間)		168		168	
期 間 平 均 値 (ppm)		0.017		0.020	
日 平 均 値 の 最 高 値 (ppm)		0.032		0.039	
1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)		0.048		0.053	
1 時 間 値 が 0.2ppm を 超 え た 時 間 数 (時間)		0		0	
1 時 間 値 が 0.1ppm 以 上 、 0.2ppm 以 下 の 時 間 数 (時間)		0		0	
日 平 均 値 が 0.04ppm 以 上 、 0.06ppm 以 下 の 日 数 (日)		0		0	
日 平 均 値 が 0.06ppm を 超 え た 日 数 (日)		0		0	

表 2 - 5 一酸化窒素測定結果 (令和 8 年 2 月 3 日 ~ 2 月 9 日)

(大阪基地 令和 8 年 2 月 調査結果)

測 定 点		No. 2		No. 3	
項 目		日 平 均 値 (ppm)	1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)	日 平 均 値 (ppm)	1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)
日 別 値	2月3日 (火)	0.003	0.009	0.005	0.015
	2月4日 (水)	0.011	0.029	0.019	0.083
	2月5日 (木)	0.025	0.057	0.029	0.082
	2月6日 (金)	0.020	0.069	0.026	0.093
	2月7日 (土)	0.002	0.004	0.002	0.005
	2月8日 (日)	0.001	0.002	0.001	0.002
	2月9日 (月)	0.010	0.025	0.015	0.054
有 効 測 定 日 数 (日)		7		7	
測 定 時 間 (時間)		168		168	
期 間 平 均 値 (ppm)		0.010		0.014	
日 平 均 値 の 最 高 値 (ppm)		0.025		0.029	
1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)		0.069		0.093	

表 2 - 6 窒素酸化物(NO+NO₂)測定結果 (令和 8 年 2 月 3 日 ~ 2 月 9 日)

(大阪基地 令和 8 年 2 月 調査結果)

測 定 点		No. 2			No. 3		
項 目		日 平 均 値		1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)	日 平 均 値		1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)
		(ppm)	NO ₂ /NO _x (%)		(ppm)	NO ₂ /NO _x (%)	
日 別 値	2月3日 (火)	0.014	78.6	0.034	0.018	74.1	0.039
	2月4日 (水)	0.036	70.3	0.067	0.050	61.3	0.130
	2月5日 (木)	0.057	56.6	0.104	0.068	57.0	0.120
	2月6日 (金)	0.041	51.8	0.115	0.050	49.4	0.131
	2月7日 (土)	0.008	77.1	0.015	0.007	67.6	0.014
	2月8日 (日)	0.005	74.0	0.008	0.004	61.4	0.005
	2月9日 (月)	0.031	67.2	0.058	0.038	60.7	0.097
有 効 測 定 日 数 (日)		7			7		
測 定 時 間 (時間)		168			168		
期 間 平 均 値 (ppm)		0.028			0.034		
日 平 均 値 の 最 高 値 (ppm)		0.057			0.068		
1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)		0.115			0.131		
NO ₂ /(NO+NO ₂) (%)		62.8			58.6		

表 2-7 浮遊粒子状物質測定結果 (令和8年2月3日～2月9日)

(大阪基地 令和8年2月調査結果)

測定点		No. 2		No. 3	
項目		日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値(mg/m ³)	日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値(mg/m ³)
日 別 値	2月3日 (火)	0.006	0.018	0.006	0.012
	2月4日 (水)	0.010	0.027	0.013	0.029
	2月5日 (木)	0.016	0.032	0.019	0.040
	2月6日 (金)	0.018	0.041	0.022	0.073
	2月7日 (土)	0.004	0.015	0.007	0.022
	2月8日 (日)	0.002	0.010	0.001	0.006
	2月9日 (月)	0.004	0.011	0.007	0.019
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (mg/m ³)		0.009		0.011	
日平均値の最高値 (mg/m ³)		0.018		0.022	
1時間値の最高値 (mg/m ³)		0.041		0.073	
1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数 (日)		0		0	

表 2-8 風向・風速測定結果 (令和8年2月3日～2月9日)

(大阪基地 令和8年2月調査結果)

測定点		No. 2				No. 3				天候
項目		風速			最多 風向 (16方 位)	風速			最多 風向 (16方 位)	
		平均 風速 (m/s)	最大風速			平均 風速 (m/s)	最大風速			
			風速 (m/s)	風向 (16方位)			風速 (m/s)	風向 (16方位)		
日 別 値	2月3日 (火)	1.3	3.4	NNE	N	1.6	3.8	N	N	晴後一時曇
	2月4日 (水)	1.2	2.2	SSW	NNE	1.2	2.4	SW	NNE	晴
	2月5日 (木)	0.9	1.9	W	NNE	0.8	1.9	SW	N	晴時々薄曇
	2月6日 (金)	1.7	4.8	N	N	1.8	4.2	N	N	曇後一時晴
	2月7日 (土)	2.5	4.7	W	N	2.8	6.7	WSW	WSW	曇
	2月8日 (日)	3.7	5.6	W	N	4.1	6.7	W	W	曇時々雪一時晴
	2月9日 (月)	1.1	3.2	WSW	N	1.2	2.6	W, WSW, SW	NE	曇時々晴
有効測定日数 (日)		7			7	7			7	
測定時間 (時間)		168			168	168			168	
期間平均風速 (m/s)		1.8			—	1.9			—	
期間最大風速 (m/s)		5.6			—	6.7			—	
期間最多風向 (16方位)		—			N	—			N	

注：1. 最多風向は、気象庁の気象観測統計指針に基づいて求めた。

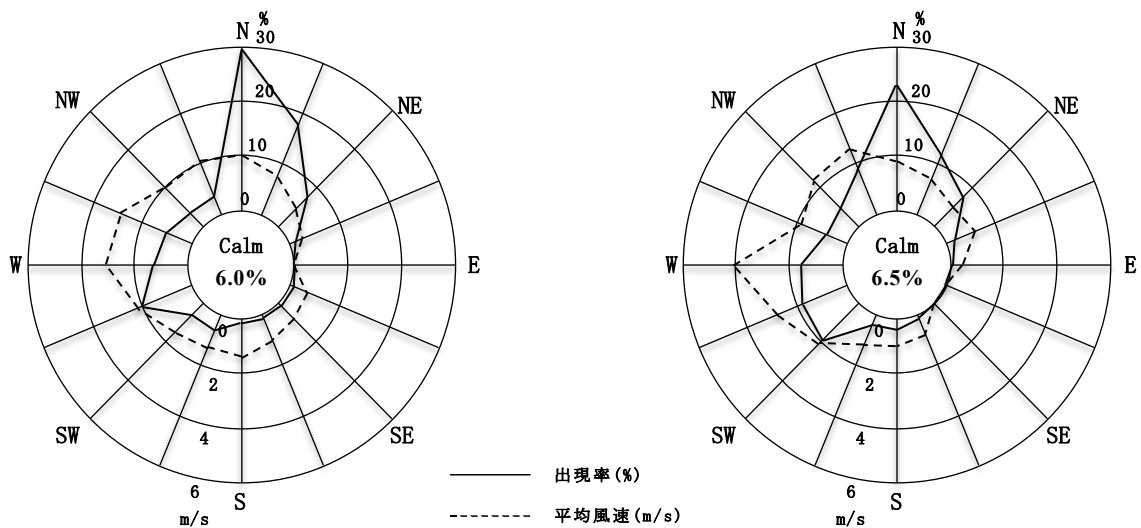
：2. 表中の天候は、大阪管区気象台の観測結果（昼：6:00～18:00）から引用した。

表 2-9 風向別出現頻度及び風向別平均風速 (令和8年2月3日～2月9日)

(大阪基地 令和8年2月調査結果)

測定点		No.2			No.3		
項目	風向	出現回数	出現頻度	平均風速	出現回数	出現頻度	平均風速
		(回)	(%)	(m/s)	(回)	(%)	(m/s)
	N	50	29.8	2.0	39	23.2	1.8
	NNE	30	17.9	1.5	20	11.9	1.4
	NE	13	7.7	0.9	13	7.7	1.0
	ENE	2	1.2	0.5	3	1.8	1.2
	E	—	—	—	1	0.6	0.5
	ESE	1	0.6	0.7	—	—	—
	SE	1	0.6	0.8	—	—	—
	SSE	1	0.6	1	1	0.6	0.8
	S	1	0.6	1.4	3	1.8	1.0
	SSW	5	3.0	1.3	3	1.8	1.2
	SW	5	3.0	1.5	16	9.5	2.1
	WSW	17	10.1	2.2	15	8.9	2.8
	W	11	6.5	3.1	13	7.7	4.1
	WNW	9	5.4	2.9	7	4.2	1.9
	NW	6	3.6	2.0	8	4.8	2.4
	NNW	6	3.6	2.1	15	8.9	2.6
	calm	10	6	0.2	11	6.5	0.2
	total	168	100.0	1.8	168	100.0	1.9

注： calmは静穏(風速0.4m/s未満)を示す。

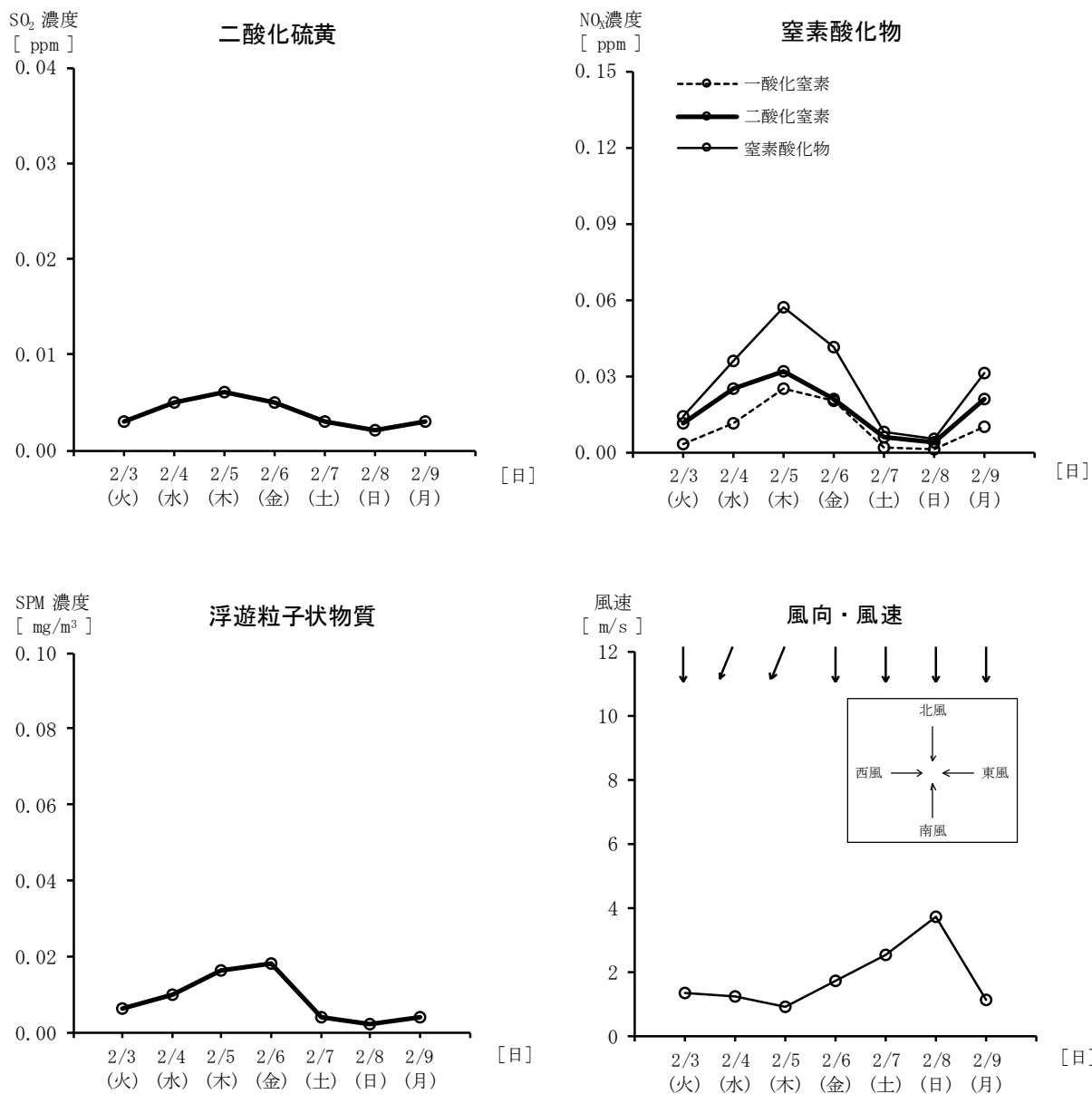


注： calmは静穏(風速0.4m/s未満)を示す。

測定点 No. 2

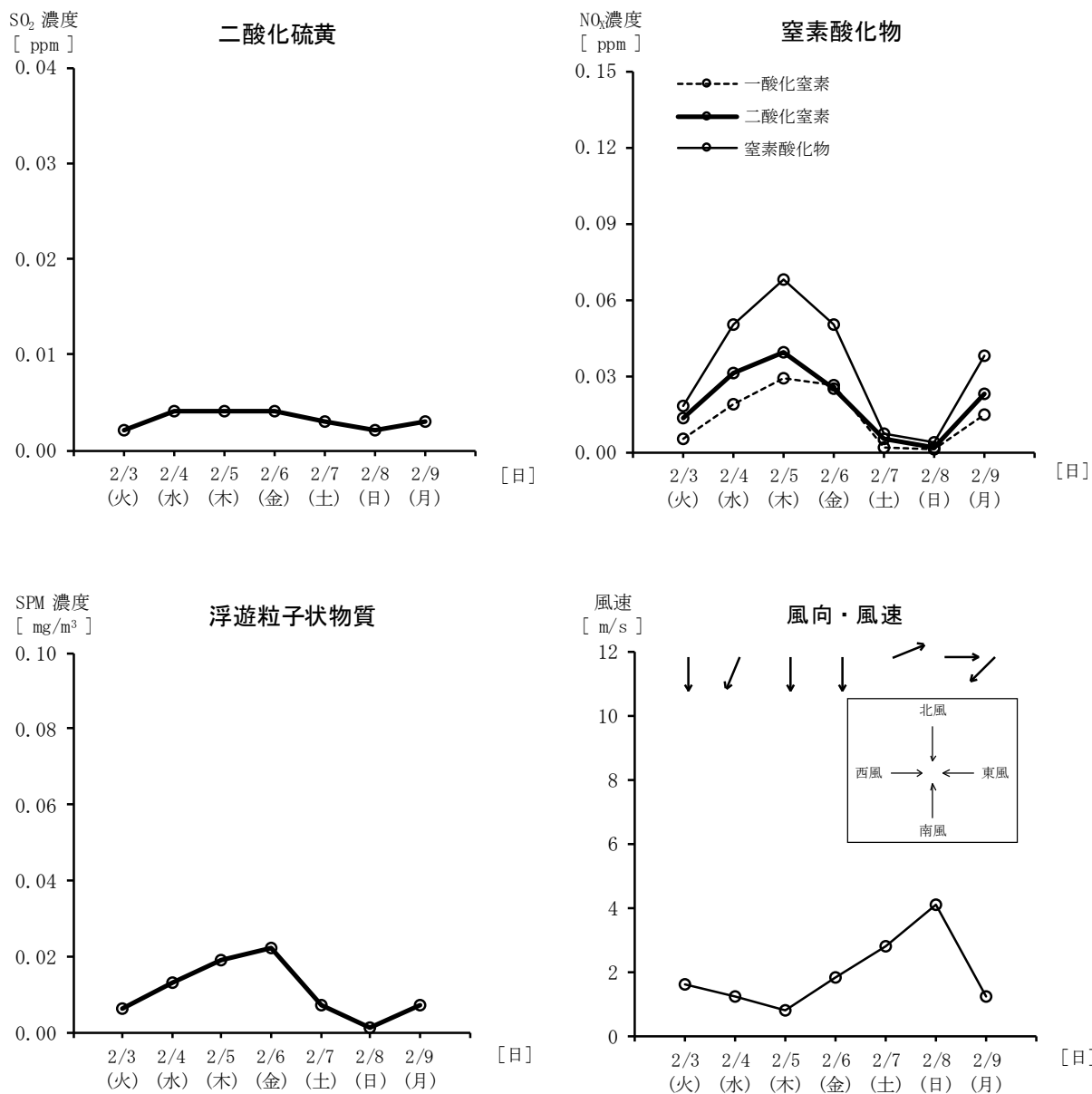
測定点 No. 3

図 2-2 風配図と風向別平均風速 (令和8年2月3日～2月9日)



測定点 No. 2

図 2-3 大気質・気象日平均値変化図 (令和 8 年 2 月 3 日～2 月 9 日)



測定点 No. 3

図 2-4 大気質・気象日平均値変化図 (令和 8 年 2 月 3 日～2 月 9 日)

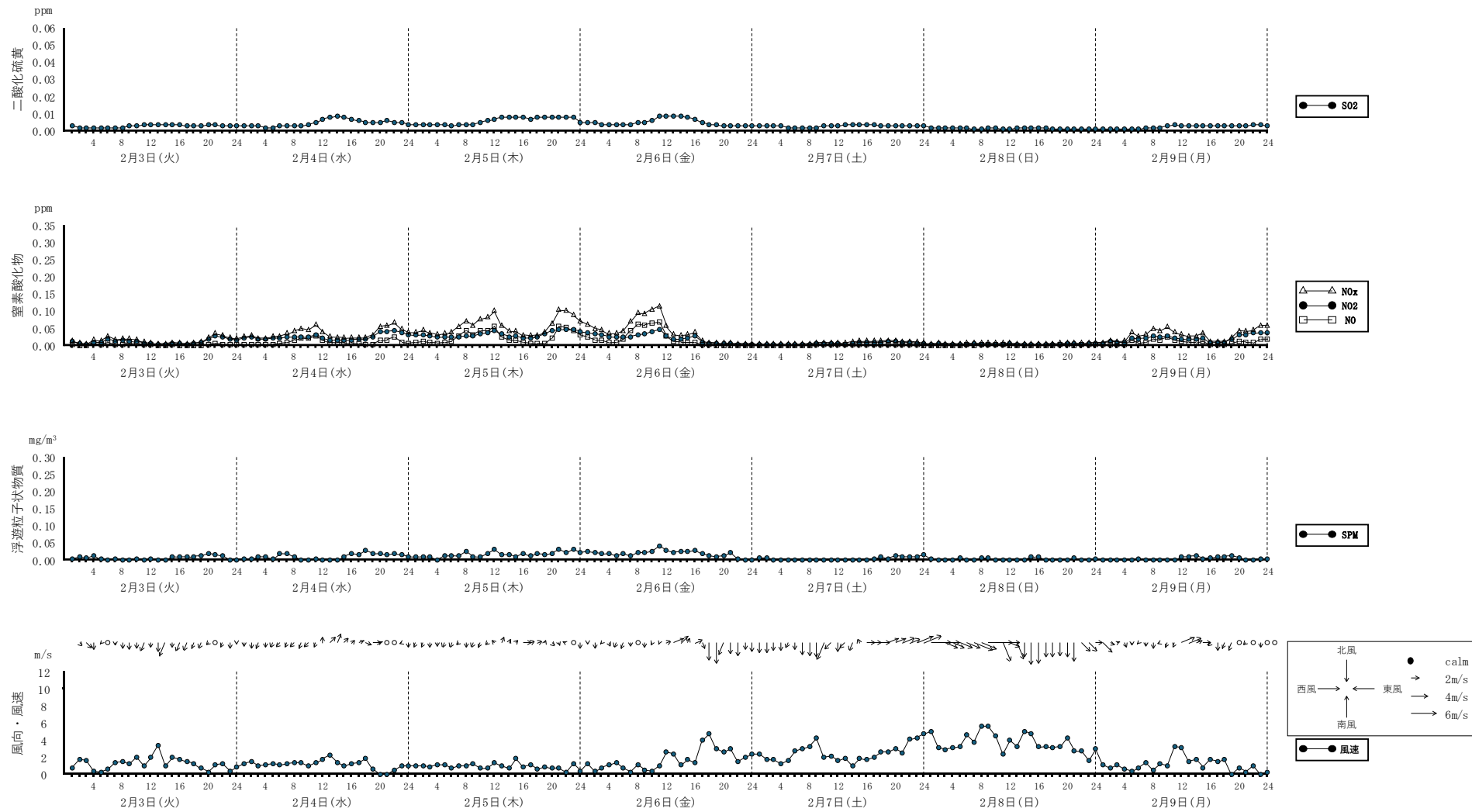


図 2-5 大気質・気象時系列変化図 (令和 8 年 2 月 3 日～2 月 9 日) 測定点 No.2

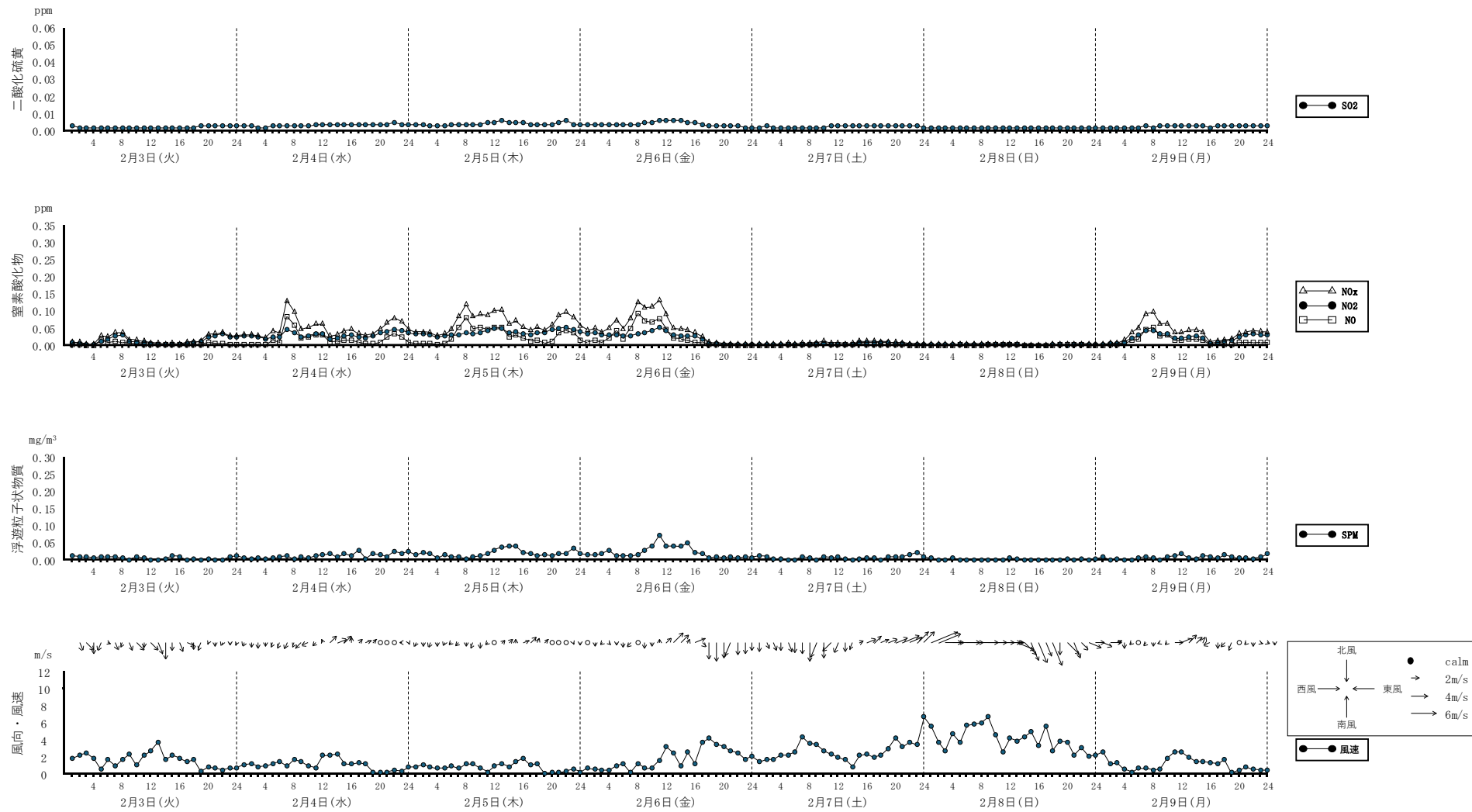


図 2 - 6 大気質・気象時系列変化図 (令和 8 年 2 月 3 日 ~ 2 月 9 日) 測定点 No. 3

堺 基 地

Ⅲ 堺基地

1 環境監視結果の概要

1.1 環境監視の実施状況

環境監視計画に基づく令和8年2月の環境監視の実施状況は次表のとおりである。

なお、調査地点位置については図3-1に示す。

環境項目	測定・調査項目	測定点	測定点数	調査内容	実施日
交通量	総交通量(2車種分類 ^{注1})	No. 1 No. 2	4地点	10時間 ^{注2} (毎正時10分間)	2月12日 8時～18時 ^{注2}
	廃棄物車数(2車種分類 ^{注1})	No. 3 No. 4		10時間 ^{注2} (連続)	
大気質	二酸化硫黄、 一酸化窒素、 二酸化窒素、 浮遊粒子状物質、 風向・風速	No. 1 ^{注3} No. 2	2地点	1週間 (連続)	2月12日 0時30分～ 2月19日 0時30分

注：1. 2車種分類とは、総交通量、廃棄物とも大型車と大型車以外の2種とする。

：2. 測定点No.4の交通量の調査時間については、堺基地入場門の閉鎖が16時45分であるため、8時から17時までの9時間とした。

1.2 環境監視の結果

交通量及び大気質の監視結果については、総括を表3-1に、各測定・調査項目ごとの結果を表3-2～表3-9及び図3-2～図3-6に示す。

(1) 交通量 (表3-1、表3-2)

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No.1)

時間交通量は1,861～3,504台、廃棄物車の時間交通量は0～10台で推移し、測定日の廃棄物車総交通量は34台/10hrで、総交通量(23,326台/10hr)に占める割合は0.1%であった。この地点における総交通量に占める事業の廃棄物車の割合は小さいものと考えられる。

イ) 堺狭山線沿道の測定点 (No.2)

時間交通量は1,074～1,728台、廃棄物車の時間交通量は0～2台で推移し、測定日の廃棄物車総交通量は6台/10hrで、総交通量(13,662台/10hr)に占める割合は0.0%であった。この地点における総交通量に占める事業の廃棄物車の割合は小さいものと考えられる。

ウ) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. 3)

時間交通量は1,524～2,856台、廃棄物車の時間交通量は0～3台で推移し、測定日の廃棄物車総交通量は7台/10hrで、総交通量(19,783台/10hr)に占める割合は0.0%であった。この地点における総交通量に占める事業の廃棄物車の割合は小さいものと考えられる。

エ) 堺基地近傍の測定点 (No. 4)

時間交通量は1～52台、廃棄物車の時間交通量は1～52台で推移し、測定日の廃棄物車総交通量は234台/9hrで、総交通量(252台/9hr)に占める割合は92.9%であった。

(2) 大気質 (表3-1、表3-3～表3-9)

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. 1)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は西北西であり、平均風速は1.1m/sであった。

イ) 堺狭山線沿道の測定点 (No. 2)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は北北東であり、平均風速は1.0m/sであった。

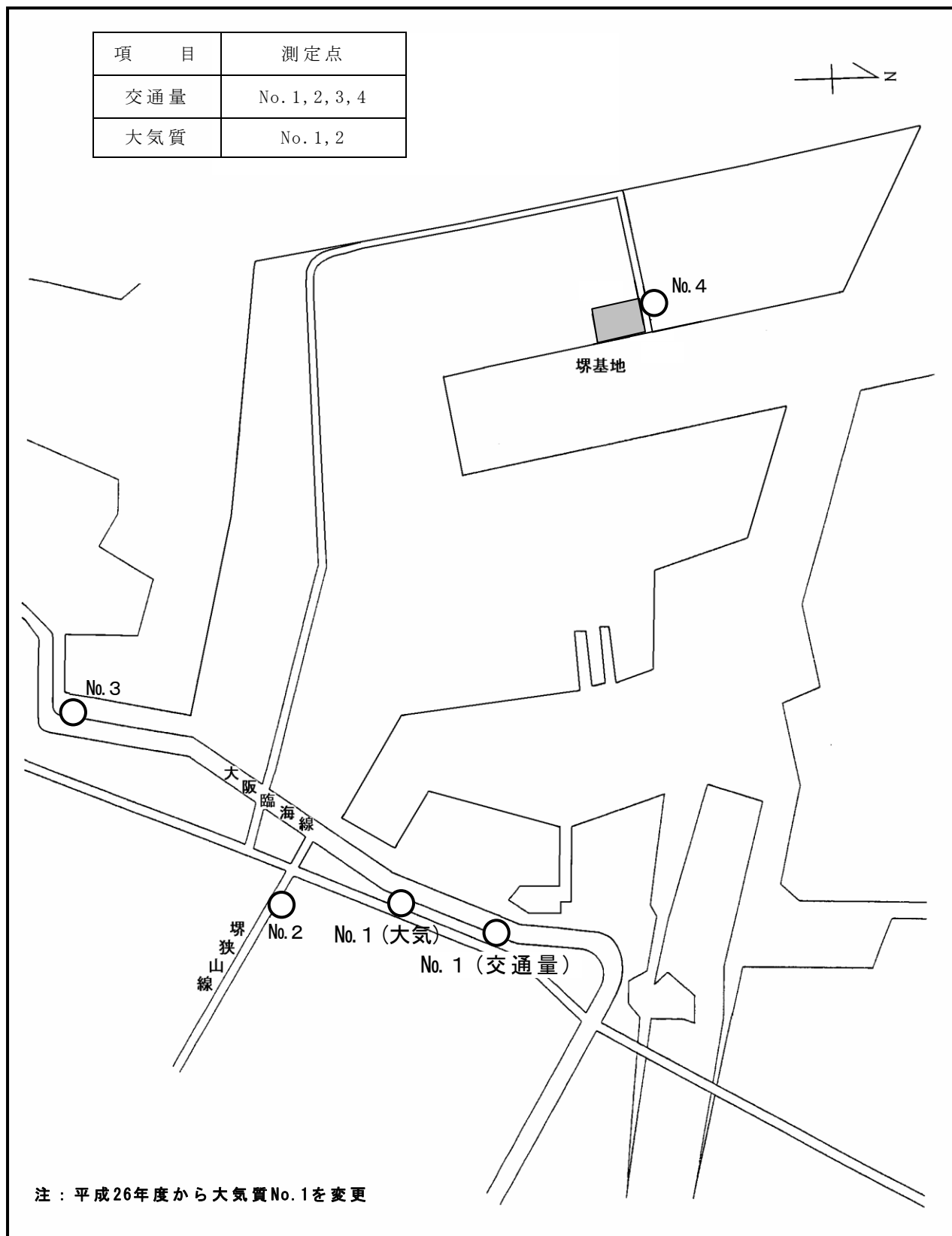


図3-1 環境監視調査地点位置図（堺基地）

2 環境監視結果

表 3-1 監視結果総括

測 定 点			No. 1	No. 2	No. 3	No. 4		
交通量 (8:00～ 18:00)	調 査 日		2月12日	2月12日	2月12日	2月12日		
	総交通量	最大時間交通量	(台)	3,504	1,728	2,856	52	
		最小時間交通量		1,861	1,074	1,524	1	
		総交通量		23,326	13,662	19,783	252	
	廃棄物 車数	最大時間交通量	(台)	10	2	3	52	
		最小時間交通量		0	0	0	1	
		総交通量		34	6	7	234	
廃棄物車混入率		(%)	0.1	0.0	0.0	92.9		
騒音・振動 (8:00～ 18:00)	調 査 日		—	—	—	—		
	騒音 (L_{Aeq})	一 時 間 値	(dB)	—	—	—	—	
		時 間 平 均 値		—	—	—	—	
	騒音 (L_{A50})	一 時 間 値		—	—	—	—	
		時 間 平 均 値		—	—	—	—	
	振動 (L_{10})	一 時 間 値		—	—	—	—	
時 間 平 均 値		—		—	—	—		
大 気 質	調 査 日		2月12日～18日	2月12日～18日	—	—		
	二酸化 硫 黄	日平均値	(ppm)	0.003～0.007	0.003～0.009	—	—	
		期間平均値		0.005	0.005	—	—	
		日平均値が0.04ppmを超えた日数		(日)	0	0	—	—
		1時間値が0.1ppmを超えた時間数		(時間)	0	0	—	—
	二酸化 窒 素	日平均値	(ppm)	0.019～0.026	0.013～0.023	—	—	
		期間平均値		0.023	0.018	—	—	
		日平均値が0.04ppm以上、0.06ppm 以下の日数		(日)	0	0	—	—
		日平均値が0.06ppmを超えた日数		0	0	—	—	
	浮遊粒子 状 物 質	日平均値	(mg/m ³)	0.008～0.028	0.010～0.026	—	—	
		期間平均値		0.021	0.021	—	—	
		日平均値が0.1mg/m ³ を超えた日数		(日)	0	0	—	—
		1時間値が0.2mg/m ³ を超えた時間数		(時間)	0	0	—	—
	風 速	日平均値	(m/s)	0.7～2.0	0.5～1.8	—	—	
期間平均値		1.1		1.0	—	—		
風 向	最多風向	16方位	WNW	NNE	—	—		

表 3 - 2 交通量調査結果

(堺基地周辺 令和8年2月結果)

測定点	測定年月日	測定時刻	交通条件							騒音レベル (dB)				振動レベル (dB)			主な騒音源		
			総交通量 注1				廃棄物車数 (台)		廃棄物車混入率 (%)		L _{A5}	L _{A50}	L _{A95}	L _{Aeq}	L ₁₀	L ₅₀		L ₉₀	
			大型車	大型車以外	合計	大型車混入率 (%)	全車両	大型車以外	廃棄物車/全車両	注2									
No.1 注3	令和8年 2月12日	8:00	666	1,572	2,238	29.8	0	0	0.0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
		9:00	952	1,218	2,170	43.9	10	0	0.5	1.1	-	-	-	-	-	-	-	-	
		10:00	1,038	966	2,004	51.8	6	0	0.3	0.6	-	-	-	-	-	-	-	-	
		11:00	1,140	1,170	2,310	49.4	6	0	0.3	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-	
		12:00	1,208	1,182	2,390	50.5	2	0	0.1	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	
		13:00	745	1,116	1,861	40.0	7	0	0.4	0.9	-	-	-	-	-	-	-	-	
		14:00	1,046	1,176	2,222	47.1	2	0	0.1	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	
		15:00	882	1,404	2,286	38.6	0	0	0.0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
		16:00	727	1,614	2,341	31.1	1	0	0.0	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	
		17:00	498	3,006	3,504	14.2	0	0	0.0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
		合計	8,902	14,424	23,326	-	34	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平均	890	1,442	2,333	38.2	3.4	0	0.1	0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
No.2 注3	令和8年 2月12日	8:00	234	840	1,074	21.8	0	0	0.0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
		9:00	308	936	1,244	24.8	2	0	0.2	0.6	-	-	-	-	-	-	-	-	
		10:00	343	936	1,279	26.8	1	0	0.1	0.3	-	-	-	-	-	-	-	-	
		11:00	433	972	1,405	30.8	1	0	0.1	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	
		12:00	324	972	1,296	25.0	0	0	0.0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
		13:00	307	829	1,136	27.0	2	1	0.2	0.3	-	-	-	-	-	-	-	-	
		14:00	426	1,188	1,614	26.4	0	0	0.0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
		15:00	354	1,146	1,500	23.6	0	0	0.0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
		16:00	330	1,056	1,386	23.8	0	0	0.0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
		17:00	234	1,494	1,728	13.5	0	0	0.0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
		合計	3,293	10,369	13,662	-	6	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平均	329	1,037	1,366	24.1	0.6	0.1	0.0	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
No.3 注3	令和8年 2月12日	8:00	702	1,614	2,316	30.3	0	0	0.0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
		9:00	915	912	1,827	50.1	3	0	0.2	0.3	-	-	-	-	-	-	-	-	
		10:00	1,009	1,080	2,089	48.3	1	0	0.0	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	
		11:00	925	864	1,789	51.7	1	0	0.1	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	
		12:00	842	972	1,814	46.4	2	0	0.1	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	
		13:00	654	870	1,524	42.9	0	0	0.0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
		14:00	864	942	1,806	47.8	0	0	0.0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
		15:00	726	1,110	1,836	39.5	0	0	0.0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
		16:00	582	1,344	1,926	30.2	0	0	0.0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
		17:00	318	2,538	2,856	11.1	0	0	0.0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
		合計	7,537	12,246	19,783	-	7	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平均	754	1,225	1,978	38.1	0.7	0	0.0	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
No.4	令和8年 2月12日	8:00	16	0	16	100.0	16	0	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
		9:00	48	4	52	92.3	52	4	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
		10:00	37	7	44	84.1	44	7	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
		11:00	28	4	32	87.5	32	4	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
		12:00	27	9	36	75.0	30	3	83.3	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
		13:00	28	2	30	93.3	30	2	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
		14:00	16	16	32	50.0	20	4	62.5	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
		15:00	7	2	9	77.8	9	2	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
		16:00	1	0	1	100.0	1	0	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	
		17:00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		合計	208	44	252	-	234	26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平均	23	5	28	82.5	26.0	2.9	92.9	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

注：1. 総交通量は1時間値に補正したもの（一般車：10分間値×6＋廃棄物車：1時間値）を示し、廃棄物車数は1時間の全交通量を示す。
 2. 総交通量（大型車）に占める廃棄物車（大型車）の混入率を示す。
 3. 測定点No.1、No.2、No.3の廃棄物車数については、泉大津基地への搬入車両を含む。

大気質調査結果

表3-3 二酸化硫黄測定結果 (令和8年2月12日～2月18日)

(堺基地 令和8年2月調査結果)

測定点		No. 1		No. 2	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値(ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値(ppm)
日 別 値	2月12日 (木)	0.004	0.006	0.004	0.008
	2月13日 (金)	0.004	0.006	0.004	0.008
	2月14日 (土)	0.007	0.023	0.009	0.026
	2月15日 (日)	0.006	0.012	0.006	0.012
	2月16日 (月)	0.004	0.007	0.004	0.008
	2月17日 (火)	0.003	0.007	0.003	0.010
	2月18日 (水)	0.004	0.006	0.004	0.008
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.005		0.005	
日平均値の最高値 (ppm)		0.007		0.009	
1時間値の最高値 (ppm)		0.023		0.026	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0		0	

表3-4 二酸化窒素測定結果 (令和8年2月12日～2月18日)

(堺基地 令和8年2月調査結果)

測定点		No. 1		No. 2	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値(ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値(ppm)
日 別 値	2月12日 (木)	0.026	0.038	0.023	0.033
	2月13日 (金)	0.026	0.038	0.020	0.032
	2月14日 (土)	0.024	0.041	0.019	0.031
	2月15日 (日)	0.021	0.037	0.018	0.028
	2月16日 (月)	0.025	0.042	0.013	0.026
	2月17日 (火)	0.020	0.038	0.016	0.026
	2月18日 (水)	0.019	0.039	0.017	0.036
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.023		0.018	
日平均値の最高値 (ppm)		0.026		0.023	
1時間値の最高値 (ppm)		0.042		0.036	
1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)		0		0	
1時間値が0.1ppm以上、0.2ppm以下の時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.04ppm以上、0.06ppm以下の日数 (日)		0		0	
日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)		0		0	

表3-5 一酸化窒素測定結果 (令和8年2月12日～2月18日)

(堺基地 令和8年2月調査結果)

測定点		No. 1		No. 2	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値(ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値(ppm)
日 別 値	2月12日(木)	0.013	0.053	0.021	0.064
	2月13日(金)	0.011	0.041	0.014	0.049
	2月14日(土)	0.006	0.018	0.007	0.025
	2月15日(日)	0.003	0.005	0.005	0.008
	2月16日(月)	0.009	0.024	0.005	0.015
	2月17日(火)	0.008	0.026	0.007	0.019
	2月18日(水)	0.011	0.039	0.013	0.049
有効測定日数(日)		7		7	
測定時間(時間)		168		168	
期間平均値(ppm)		0.009		0.010	
日平均値の最高値(ppm)		0.013		0.021	
1時間値の最高値(ppm)		0.053		0.064	

表3-6 窒素酸化物(NO+NO₂)測定結果 (令和8年2月12日～2月18日)

(堺基地 令和8年2月調査結果)

測定点		No. 1			No. 2		
項目		日平均値		1時間値の 最高値(ppm)	日平均値		1時間値の 最高値(ppm)
		(ppm)	NO ₂ /NO _x (%)		(ppm)	NO ₂ /NO _x (%)	
日 別 値	2月12日(木)	0.039	67.1	0.091	0.044	52.0	0.097
	2月13日(金)	0.037	69.2	0.079	0.034	58.8	0.081
	2月14日(土)	0.030	78.9	0.056	0.026	72.6	0.052
	2月15日(日)	0.024	86.8	0.041	0.023	76.8	0.035
	2月16日(月)	0.034	72.6	0.065	0.018	73.8	0.039
	2月17日(火)	0.029	70.5	0.064	0.024	68.5	0.044
	2月18日(水)	0.030	62.7	0.076	0.031	56.2	0.079
有効測定日数(日)		7			7		
測定時間(時間)		168			168		
期間平均値(ppm)		0.032			0.028		
日平均値の最高値(ppm)		0.039			0.044		
1時間値の最高値(ppm)		0.091			0.097		
NO ₂ /(NO+NO ₂)(%)		71.8			63.3		

表3-7 浮遊粒子状物質測定結果 (令和8年2月12日～2月18日)

(堺基地 令和8年2月調査結果)

測定点		No. 1		No. 2	
項目		日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値(mg/m ³)	日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値(mg/m ³)
日 別 値	2月12日(木)	0.023	0.039	0.022	0.047
	2月13日(金)	0.022	0.040	0.025	0.051
	2月14日(土)	0.028	0.060	0.026	0.050
	2月15日(日)	0.027	0.051	0.026	0.050
	2月16日(月)	0.026	0.066	0.026	0.050
	2月17日(火)	0.008	0.022	0.010	0.038
	2月18日(水)	0.013	0.041	0.010	0.021
有効測定日数(日)		7		7	
測定時間(時間)		168		168	
期間平均値(mg/m ³)		0.021		0.021	
日平均値の最高値(mg/m ³)		0.028		0.026	
1時間値の最高値(mg/m ³)		0.066		0.051	
1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数(時間)		0		0	
日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数(日)		0		0	

表3-8 風向・風速観測結果 (令和8年2月12日～2月18日)

(堺基地 令和8年2月調査結果)

測定点		No. 1				No. 2				天候
項目		風速			最多風向 (16方位)	風速			最多風向 (16方位)	
		平均風速 (m/s)	最大風速			平均風速 (m/s)	最大風速			
			風速 (m/s)	風向 (16方位)			風速 (m/s)	風向 (16方位)		
日 別 値	2月12日(木)	0.8	1.8	ENE	WNW	0.9	1.8	W	S	曇
	2月13日(金)	0.9	1.7	W, WNW	WNW	0.9	1.5	WNW, WSW	WNW	晴
	2月14日(土)	0.7	1.3	NNW	SE	0.5	1.5	NNE	NNE	晴
	2月15日(日)	0.8	1.3	NNW	WNW	0.6	1.1	NNE, W	NNE	晴
	2月16日(月)	2.0	4.0	NE	ENE	1.8	3.1	NNE	NNE	晴後曇
	2月17日(火)	1.0	1.8	ENE	N	1.0	1.8	W	NNE	曇時々晴
	2月18日(水)	1.4	2.8	NNW	WNW	1.3	2.4	W	W	晴時々曇
有効測定日数(日)		7			7	7			7	
測定時間(時間)		168			168	168			168	
期間平均風速(m/s)		1.1			—	1.0			—	
期間最大風速(m/s)		4.0			—	3.1			—	
期間最多風向(16方位)		—			WNW	—			NNE	

注：1. 最多風向は、気象庁の気象観測統計指針に基づいて求めた。

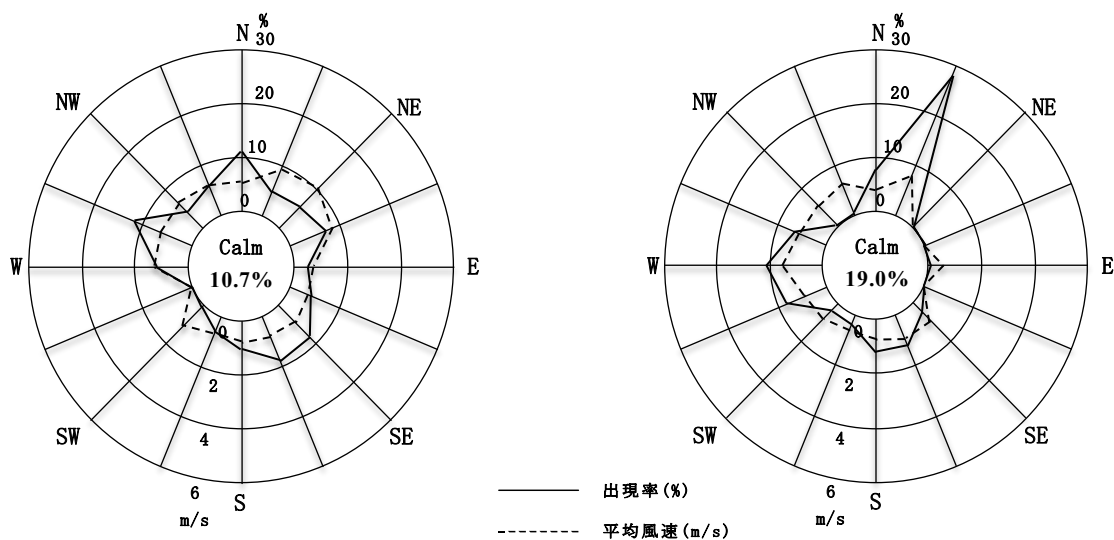
：2. 表中の天候は、大阪管区気象台の観測結果(昼：6:00～18:00)から引用した。

表3-9 風向別出現頻度及び風向別平均風速 (令和8年2月12日～2月18日)

(堺基地 令和8年2月調査結果)

測定点		No.1			No.2		
項目	風向	出現回数	出現頻度	平均風速	出現回数	出現頻度	平均風速
		(回)	(%)	(m/s)	(回)	(%)	(m/s)
風向	N	19	11.3	1.1	13	7.7	0.8
	NNE	8	4.8	1.9	47	28.0	1.6
	NE	9	5.4	2.1	—	—	—
	ENE	12	7.1	1.7	—	—	—
	E	4	2.4	0.7	1	0.6	0.6
	ESE	7	4.2	0.7	—	—	—
	SE	14	8.3	0.9	4	2.4	0.9
	SSE	15	8.9	0.8	10	6.0	0.9
	S	9	5.4	0.8	10	6.0	0.7
	SSW	5	3.0	0.7	3	1.8	0.6
	SW	1	0.6	1.1	3	1.8	0.8
	WSW	—	—	—	14	8.3	0.9
	W	10	6.0	1.3	18	10.7	1.5
	WNW	20	11.9	1.3	11	6.5	1.1
	NW	7	4.2	1.3	1	0.6	1.1
NNW	10	6.0	1.2	1	0.6	1.3	
calm		18	10.7	0.2	32	19.0	0.1
total		168	100.0	1.1	168	100.0	1.0

注： calmは静穏(風速0.4m/s未満)を示す。

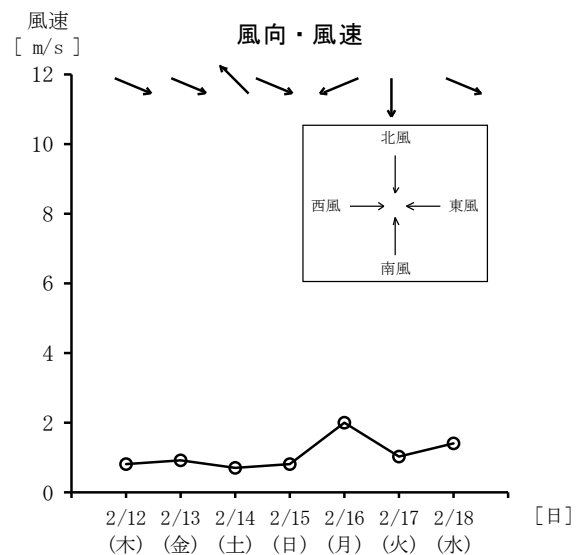
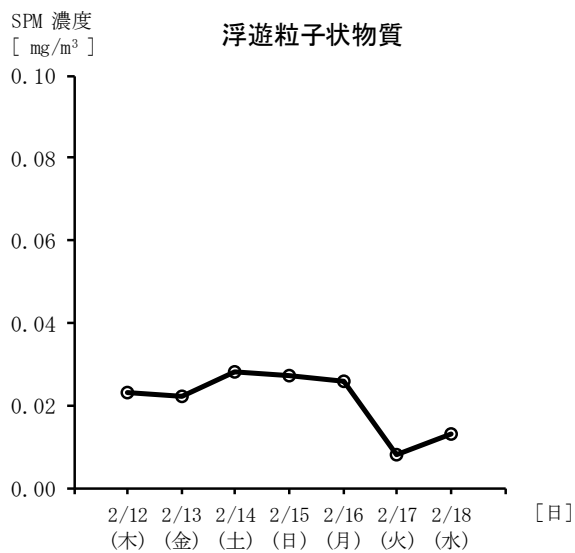
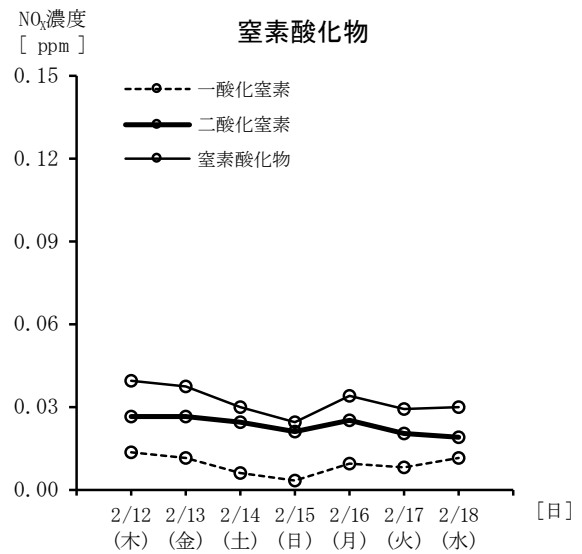
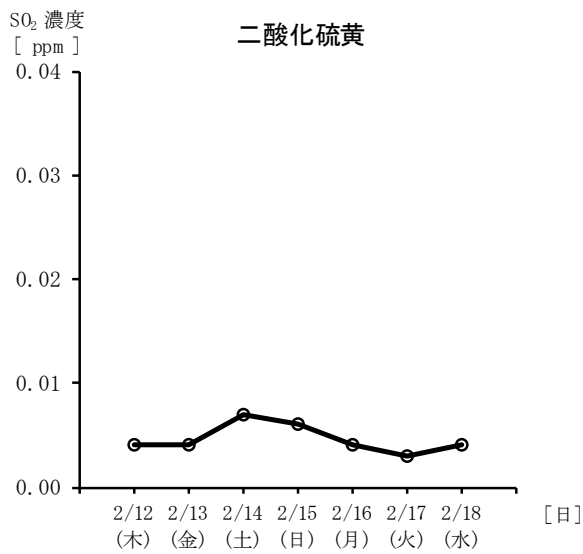


注： calmは静穏(風速0.4m/s未満)を示す。

測定点 No. 1

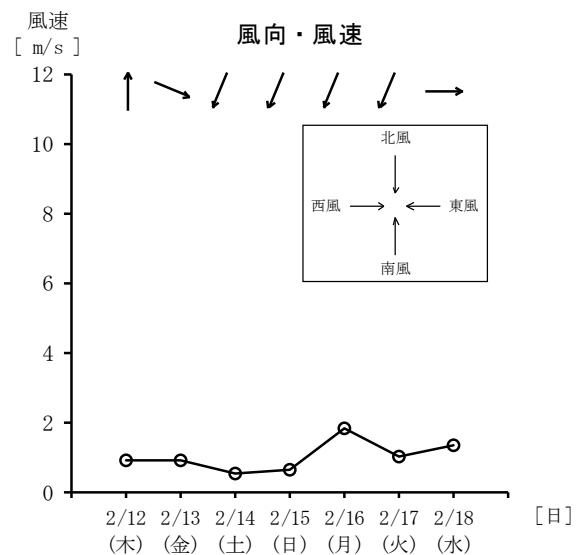
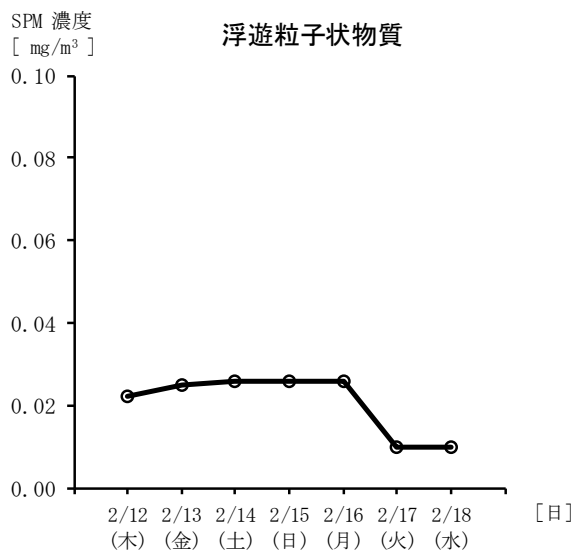
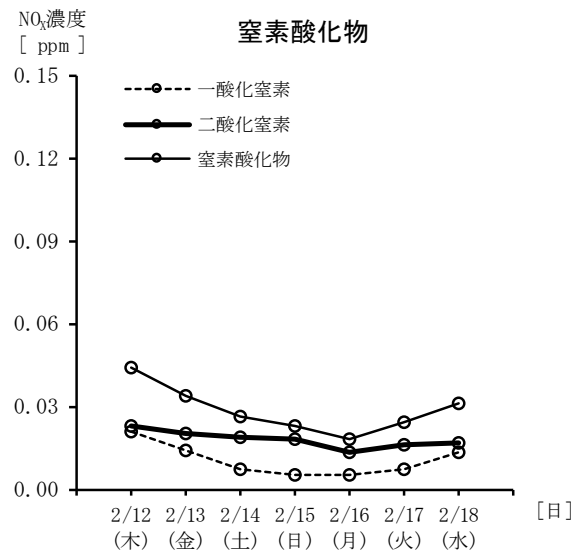
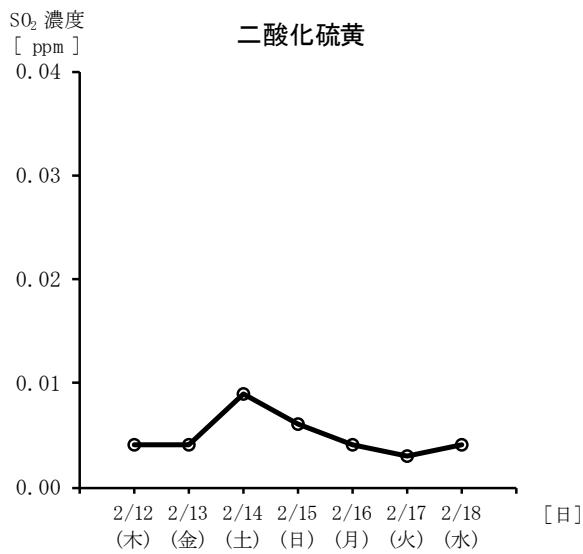
測定点 No. 2

図3-2 風配図と風向別平均風速 (令和8年2月12日～2月18日)



測定点 No. 1

図 3 - 3 大気質・気象日平均値変化図 (令和 8 年 2 月 12 日～2 月 18 日)



測定点 No. 2

図 3 - 4 大気質・気象日平均値変化図 (令和 8 年 2 月 12 日 ~ 2 月 18 日)

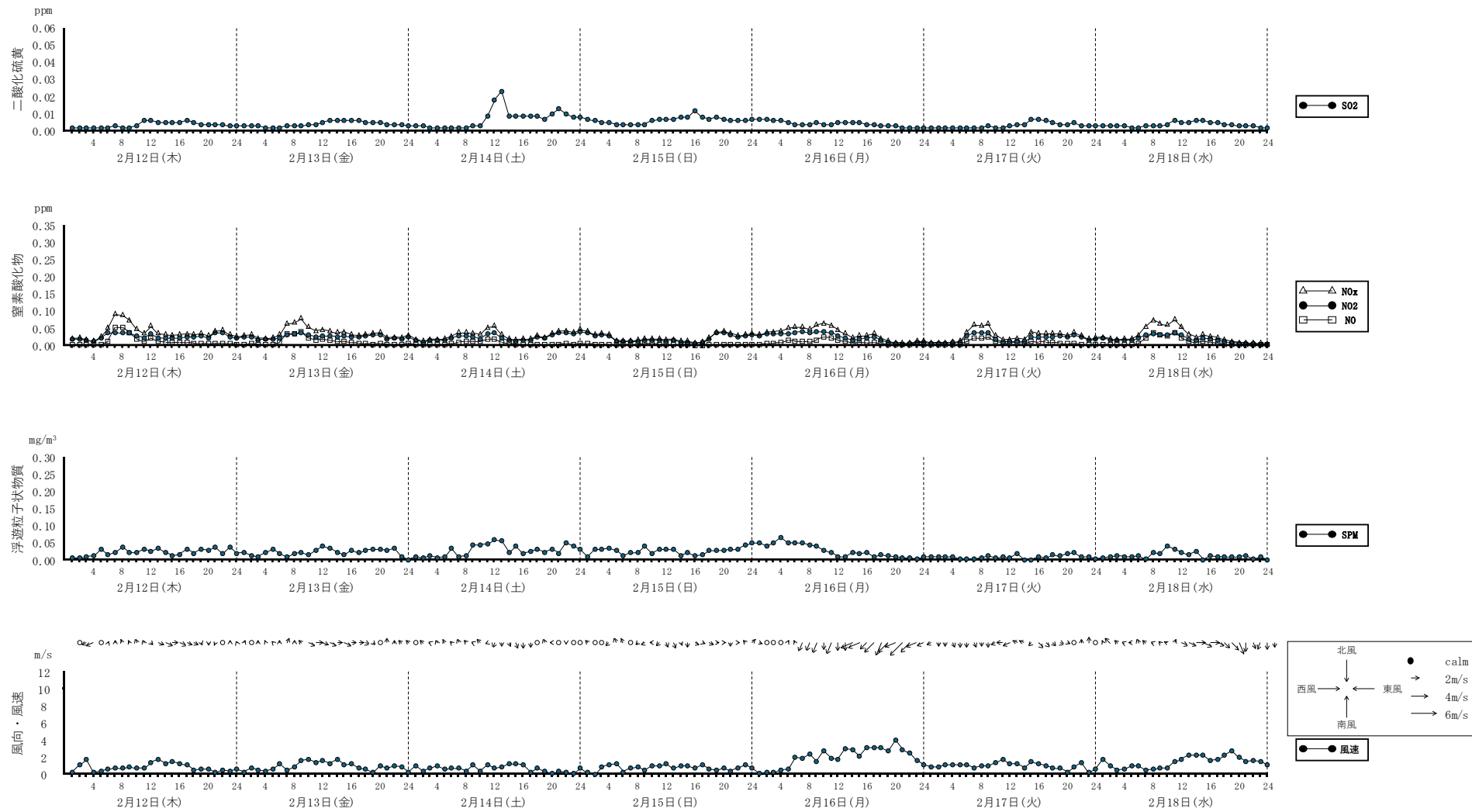


図 3-5 大気質・気象時系列変化図 (令和 8 年 2 月 12 日～ 2 月 18 日) 測定点 No. 1

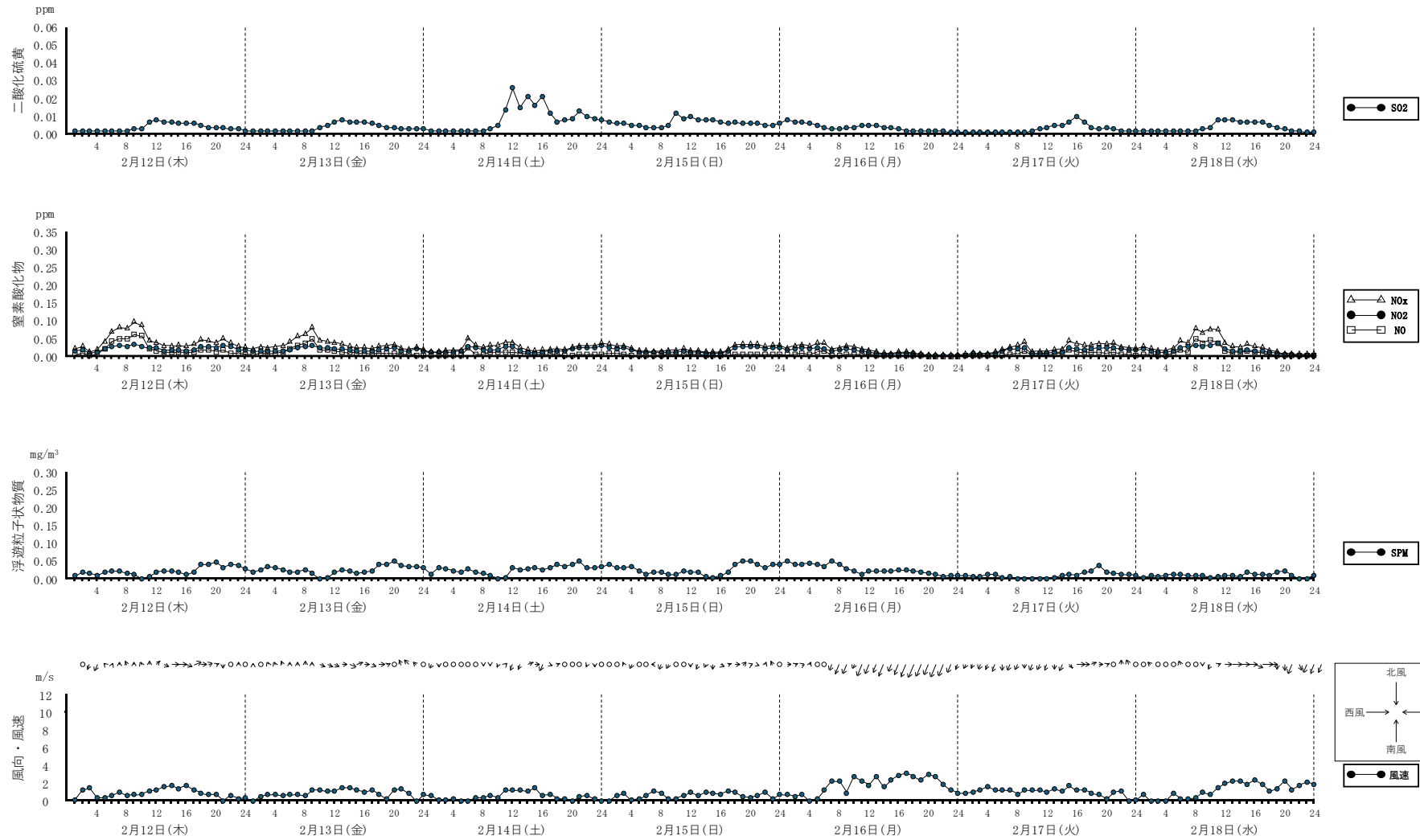


図3-5 大気質・気象時系列変化図 (令和8年2月12日～2月18日) 測定点 No.2

